

Kansai University Alumni Association News

關大

第568号

平成24年(2012年)3月15日発行
奇数月15日発行・昭和30年8月6日第三種郵便物認可

関西大学校友会

〒564-8680 吹田市山手町3-3-35 関西大学校友・父母会館

電話06(6368)1121(代) FAX06(6380)8476

URL <http://www.kandai-koyukai.com/>

Eメール koyukai@ml.kandai.jp

卒業
特集

贈る言葉—寺内校友会長・楠見学長・上原理事長
新卒業生8人の学生生活4年間の思い出
定年退職6先生のお別れの言葉

国際化推進拠点・南千里国際プラザ竣工

2012スプリングフェスティバル

4月8日(日)千里山キャンパスで開催

支部対抗親睦ゴルフ大会は5月15日(火)に天野山CCで

トップに聞く⑥ 日本私立学校振興・
共済事業団 理事長 河田 悌一 氏



6100余人の新学士が誕生、学舎を巣立つ(写真は昨年の卒業式)

関大 568号 目次

卒業特集

- 1 新卒業生に贈る言葉—寺内校友会長・楠見学長・上原理事長
卒業に当たって—新卒業生8人の学生生活4年間の思い出
校友会の奨学金授与生からお礼の手紙
大学を去るに当たって—一定年退職6先生のお別れの言葉

本部活動

- 11 確かめよう青春！深めよう友情！高めよう母校愛！
2012スプリングフェスティバル 4月8日(日)千里山キャンパスで開催
校友会新年互礼会に260余人集う
第28回支部対抗親睦ゴルフ大会
5月15日(火)に天野山CCで開催
- 15 連携プロデューサーの企業訪問—ものづくりの現場のいま—(4)
- 16 トップに聞く 日本私立学校振興・共済事業団 理事長 河田 悌一氏

大学・学生関係

- 20 国際化推進拠点・南千里国際プラザ竣工
2012年度一般・センター利用入試終わる 志願者は7.5%減る
南極昭和基地から授業—一中の東野智瑞子教諭
高橋大輔2位、町田樹は7位入賞—四大陸フィギュアスケート選手権
- 24 関西大学における研究基盤形成の現状と研究支援体制
研究推進部副部長・化学生命工学部教授 越智 光一
- 28 北から南から＜各地支部だより＞
- 43 追悼文「日本古代史研究の泰斗 横田健一先生を悼む」
— 名誉教授 園田 香融

校友短信 新刊紹介 訃報

＜お願い＞組織活動の活発化に伴い、「北から南から（各地支部だより）」への投稿が増えて紙面を圧迫しています。原稿は400字以内（＋写真1枚）を厳守ください。偶数月20日までに頂いたものは、原則として翌月15日付発行の号に掲載します。



草の甲

啓蟄からお水とりが終わると「春」が来る。新しい芽吹きに、自分を重ね、新たな「希望」に胸を膨らませるのは、新社会人・新人生ばかりではないだろう。「芽吹き」自然の育みと重ね合わせた節目や言葉は、人の成長にそと、しかし、しっかりと心に沁みるように感じられる。芽吹きは植物には必ず種がある。植物の「種」、種苗は数多く存在し、今も世界中で野菜、草花、果樹も含めて次々と新たな品種が生まれている。わが国は平成10年にUPOV条約（植物の新品種の保護に関する国際条約）の締結国となり、種苗法の改正が行われた。新たな品種は農林水産省種苗課へ出願することで、審査を経て登録される。「種」を育てる人—育成者はそれにより、一定期間、知的財産権の一つである育成者権としての保護が与えられている。近年では、地球温暖化に強い稲など生産者に近いものもあるが、渋皮が簡単にむける栗「ぼろたん」、あかい・まあるい・大きい・うまい—いちこの「あまおう」など市場で身近に見ているものもある。「へーっ！知らなかった」ということになる。登録までの年数は最低3年を要するため、その品種を違法に利用したり、輸入、輸出による侵害も後を絶たない。いんげん豆、あづき、イチゴ、いぐさ等、登録品種が外国に持ち出されて逆輸入される侵害もある。守り、育てていくことの困難を知る。生きていくもの……人も同じように多くの困難に直面し、育っていく。校友としての関わりに、育まれ、育む中で人間として成長していく。自分も育まれてきたことを想う時、その手を「育む両手に」変えられたら……とても幸せであると思う。

6100余人の新学士が誕生、「強い関大生」として母校を巣立つ

平成23年度卒業式は、3月19日、午前10時と午後2時から千里山キャンパスの中央体育館で挙行され、6100余人の新学士が誕生する。

また、大学院学位（修士・専門職）記授与式は、21日、午前10時から第2学舎4号館BIGホール100で挙行され約700人が卒業する。

本号では「卒業特集」として、寺内校友会長、楠見学長、上原理事長から「卒業生に贈る言葉」をいただいた。また、課外活動やボランティア活

動などで充実の4年間を培った8人の新卒業生に、学生時代の思い出と新たな人生を歩みだす決意を、3月末をもって関西大学の教壇に別れを告げる先生方のなかから6人の先生に「お別れの言葉」を執筆していただいた。

なお、併設の関西大学第一高等学校は2月23日、関西大学北陽高等学校は2月18日に卒業式が挙行され、それぞれ438人、322人が学窓を後にした。

絆を深め豊かな人間関係を

校友会長 寺内 俊太郎



ことと思いますが、これらを通じた経験は関大入としての人間力を魅力的なものに育て上げて来られたと確信しております。

春の陽光を浴びてキャンパスが輝く中、関西大学をご卒業される卒業生の皆さん、ご卒業を心からお祝い申し上げます。

在学中には、授業・ゼミ活動における恩師、クラブ・サークル・ボランティア活動などを通じた先輩・同期・後輩との出会いにより、多くの友人を得られた

ここに至るまでのご家族

のご協力と支えに、社会に巣立つ卒業式を節目として心からの感謝の気持ちをいつまでもお持ちいただきたいと思います。

昨年の東日本大震災から1年となりますが、本学の社会安全学部の先生方が多くのメディアに注目され、その専門研究領域が遺憾なく発揮されたことは、時宜

に適った学部設立であり、私たちの大きな誇りとなりました。全国の学生生活実態調査結果によると、この大震災をきっかけに、

大学生の約7割が防災意識の高まりを感じており、社会への関心や家族への思いが強くなったと、震災後の意識と行動の変化が見受けられるとの報告結果です。

未曾有の被害と悲劇を蒙

つての現在、また東南海・南海地震が30年内に想定される中、将来を担う若者の意識の変化は非常に頼もしいと感じ、社会貢献の気持ちにも多く関心を寄せていることに感動いたします。関大生からも多くボランティア活動に参加されたと思

は人間性を大きく飛躍させることと思います。

去年を表す漢字としての「絆」を人々が求めているということは、「幸せは分かち合えば2倍になり、不幸は半分になる」の言葉があるように、分かち合い、支え合いが出来る人との関係を築いて、豊かな人間関係を作り上げて行つて欲しいと願っております。

我々校友一同は、母校を愛する強い信念で新卒業生の方々を歓迎し、更に絆を強固なものとしたく思います。

海外で活躍される先輩を含め、40万人を超える校友が全世界で関大スピリットを発揮され、各地の校友で組織運営されている120

の地域支部、110の職域・同期会等があり、関大の同窓であるという結びつきでのそれぞれの活動は、校友会が目指す社会との連携、地域との連携に深く関わっており、活動の中でそれぞれが人間力を高め校友の輪を更に広めておられます。

これら地域支部等に積極的に所属され、母校との絆を結んでいただき、充実した社会生活の一助としていただければと願っています。卒業後の皆さんの活躍は、母校・関西大学の評価、好感度を高め、一層の充実発展につながることにあります。

卒業生の皆さんの大いなる飛躍を心から祈念し、お祝いの言葉といたします。

大変革の時代に生きる皆さんへ

学長 楠見 晴重



数々の思い出が詰まった関西大学を卒業する皆さん、卒業おめでとうございます。在学中の努力に対して敬意を表します。そして、皆さんが充実した学生生活を送ることができたことについて、ご両親はじめお世話になった方々に感謝の気持ちを表現することを期待しています。

皆さんの在学していた4年間には、学内外において多くの出来事がありました。アメリカを震源とした国際金融危機に始まる世界的な経済問題、中東諸国における民衆による革命的な変革、そし

て関大では、高橋大輔さんのバンクーバー五輪銅メダルやアメフトの61年ぶりの甲子園ボウル制覇、サッカー部の43年ぶりの全国制覇など嬉しい出来事もありました。しかし、昨年の3月11日に発生した未曾有の大災害は東日本大震災と福島第一原発の事故は今なお収束も復興もしておらず、私自身や皆さん、そして日本人全体の生き方と国家のあり方を問う大災害として、これからも長く記憶に残るでしょう。

本学においても約50名の被災学生がいます。被災した学生達には本学としてのできる限りの就学支援を行い、学生全員が大学へ戻り、そして勉学に励んでいます。そして今日の卒業式を迎えた被災学生もいますが、逆境を

乗り越えての卒業に対し、学長としても大変誇りに思います。さらに皆さんの中には、直接被災地を訪れボランティア活動に参加した人もいます。今年は復興元年として東北地方はもちろんのこと、日本社会が力強く立ち直っていくスタートの年でもあります。そして、その一翼を担っていくのが、今日卒業される皆さんです。被災者と被災地のことを常に心にとどめつつ、新しい世界で活躍することを期待します。

さて、現在、地球社会には、自然災害に限らず、人口爆発、エネルギー危機、生活格差、高齢化等、多くの課題が山積しています。これだけの大きな諸課題に対して、関西大学で学んだ知識や経験だけでは、もちろん十分でないと思います。これから社会に出る人も、大学院に進学する人も、さらに多くの情報と知識を吸収する努力を怠らず、

日々精進する必要があります。皆さんは、地球規模の大変革の時代に生きていることを自覚し、この時代に生きる人間として、これらの課題に対して積極的に関わり、そしてそれを解決していくってください。皆さんの努力が、自身の人生を豊かにするだけでなく、社会の多くの人々の幸せにつながり、また、未来の子孫を守ることに繋がることを信じてください。

近年、人・物・情報が国境を越えて、活発に行かう時代になりました。この傾向は、今後益々加速するものと思われます。皆さんは国内のみならず、世界を常に意識して、仕事に打ち込んで下さい。最後に、体を鍛え、心を磨き、地球社会で活躍されることを祈って、みなさんの卒業に対する私からの餞の言葉といたします。

ANSAI KUグッズ UNIVERSITY

For Memory&Campus Life

記念品やお土産に是非ご利用下さい

●詳しいお問い合わせは

関西大学生協同組合 Tel : 06-6368-7536 E-mail : ku-shop@kandai.ne.jp

インターネットからお申込みいただけます ⇒ <http://www.kandai.ne.jp/>



新卒業生に贈る言葉

社会に貢献し、豊かな人生を

理事長 上原 洋允



関西大学で立派に学業を修められただけではなく、教職員や友人との出会い、課外活動や社会生活の中で得られた貴重な経験や思い出とともに、緑豊かなこのキャンパスを後にされる皆さんに、心からお祝い申し上げます。

今日の皆さんがあるのは、ひとえに、我が身以上に大切に育んでくれたご両親やご親族のおかげです。ひとたび社会に出たら、働いて生計を立てることの厳しさを、思い知らされることでしょう。どうか、これまで苦勞して皆さんを育てて下さった方々への感謝の気持ちを忘れないでくださ

い。

日本には昔から、「労働は尊いもの」という価値観があります。労働を通して社会と繋がり、世の中に貢献しているという存在感が、人々の心の支えとなつていきます。東日本大震災の復興支援においても、本学社会安全学部の先生が関わって実践されている「キャッシュ・フォー・ワーク（CFW）」という考え方が関心を集めました。これは、災害による失業が、被災者に尊厳と将来への希望を失わせる深刻な問題であるとの認識から発せられています。このように、労働とは、単に生計を立てるための手段にとどまらず、人間が社会的存在として、尊厳を持って生きるために無くてはならないものでありましよう。

卒業生の皆さんの中に

は、就職先の決っている人もおられれば、果敢にチャレンジを続けながらも、ただ自分に合う就職先に出会えていない人もおられるでしょう。また、大学院に進学し、さらに専門的な学業を修めるための第一歩を踏み出す方もいらっしゃるでしょう。それぞれの置かれている状況は異なりますが、いずれは社会に出て、わが国の将来を背負っていかねければならないことは確かです。どうか働くことに尊厳と誇りを持ち、労働を通じて成長し、社会に貢献することで、人生をより豊かなものにして欲しいと願っています。

皆さんは、モノに執着せず、絆を大切にする「共生」の世代と言われていますが、このことは、日本社会が成熟のステージに入っただことを意味すると同時に、世界全体で抱えている平和問題や環境破壊、飢餓の問題を解決するにあたり、大変心強いことであると思っています。

一方で、採用する側の企業が、大学生に不足している能力として、次の3点を挙げています。1つ目は、主体性や粘り強さで、前進するために必要な力です。2つ目は、「コミュニケーション力やチームワーク力」で、組織で仕事をするのに欠かせない能力です。3つ目は、語学力や業界に関する専門知識で、技能にあたるものです。

皆さんは、これら能力を既に備えていると考えているかもしれませんが、企業側は社会人としての基礎的レベルに達していない人が多いと認識していますので、就職内定後もこのギャップを埋めることに努力を継続してもらいたいと思います。

皆さんが今後さらに成長され、様々な分野で40万人を超える校友とともに活躍されますことを、心から期待しています。

ネット契約で保険料を節約！まずはお見積から。

関西大学生協グループ

自動車保険 **そんぽ24**

<http://www.union-sv.com/car>

海外旅行保険 **OFF**
損保ジャパン

<http://www.union-sv.com/travel>

保険代理店事業部・事務機器事業部

総合保険代理店

Risk Consultant & Financial Planner
株式会社 ユニオンサービス

info@union-sv.com <http://www.union-sv.com>

本社・豊中営業所 豊中市新千里北町2-20-8/吹田営業所 吹田市佐井寺4-43-8/関大支店 吹田市千里山東3-10-1 関大生協内 TEL0120-50-5421

卒業に当たって

学生生活4年間の思い出

競技も学業も

仲間とともに

伊藤 愛里（社4）

体育会陸上競技部短距離選手。天皇賜盃第80回日本学生陸上競技対校選手権大会女子百mハドル優勝。第26回夏季ユニバーシアード競技大会（中国・深圳）日本代表。



はじめまして。体育会陸上競技部で100mHをしている社会学部4回生の伊藤愛里です。今年の3月に関西大学を卒業するに当たり、関西大学での4年間を振り返ると、陸上競技と学業を7対3の割合で生活していたように感じます。

競技においては、環境に恵まれ非常に充実していました。一言で環境と言っても「人」、「施設」の双方の環境に恵まれたことで、大学入学当初から目標としていた「全日本インカレ優勝」

を果たすことができました。また、昨年はアジア選手権やユニバーシアードの日本代表に選出させていただいたり、多くの貴重な体験をさせていただきました。ひとえに監督、コーチ、OB・OGの方々、仲間、なによりも両親の支えのおかげです。また、大学内では事務職員の方々にも親切にいただきました、とても頼りにしていました。

唯一悔いが残ることと言えば、日本学生記録を更新できなかったことです。しかし、記録には代えることのできない多くのことを経験しました。長い怪我に苦しみ心が折れかけたときも、陸上競技部のかげがえのない仲間の存在が私に再度奮起する勇気を与えてくれました。仲間がいなければここまで競技を続けてこられなかったと思います。

学業においても同じことが言えます。ほとんど単位を落とさず卒業できるのも、試験前に友人とわからないことを教えあったり、試合で授業を抜けても友人が丁寧に授業内容を復習してくれたから感謝しています。今後は住友電工で働きながら競技を続けることになります。大学生活よりも多くの壁に突き

当たると思いますが、関西大学で培ったことを生かして乗り越え、一人の人間として成長したいと思います。

日本一から世界一へ

梶川 凜美（文4）

体育会空手道部。FISU第7回世界大学空手道選手権大会女子個人形優勝（2連覇）、第55回全日本学生空手道選手権大会女子個人形優勝（4連覇）。



私の大学生活を振り返ると空手競技で始まり空手競技で終わりました。

関西大学に入学する前から、大学では1年生の時から「日本一になる」という目標を持って入学しました。部活では高校時代は女子校だったので、女子だけで頑張ってきた私ですが大学の部活では男女一緒に練習して練習を行う体制に初めは戸惑いもありましたが、部活の先輩方にとっても優しく指導して頂いたお陰で、高校とは違う大学の環境に早く慣れることが出来ました。

1年生の夏に初めて迎えた全日本学生大会では、1年生で優勝することができました。1年生から「日本一になる」という目標を達成することが出来た私ですが、その後もモチベーションが下がることなく、すぐに次の目標を見つけることが出来ました。それは、史上初2年に1度開催される世界大会2連覇」と、史上2人目の全日本学生4連覇です。

その目標を達成するまでには、辛いことや苦しいことがありました。その中でも一番壁にぶつかったのは大学3年生の関西大会です。大学の試合で初めて負けを経験し、とても悔しくて涙が止まりませんでした。

しかし、その悔しい経験があったからこそ人として成長し、また高い目標を持って空手の練習にも励むことが出来ました。

私がここまで成長出来たのも、指導して下さった監督、コーチ、OBの諸先輩方や部活の仲間。

そして、大学関係者の皆様、空手関係者の皆様、どんな時も支えてくれた家族、本当にありがとうございました。重ねて感謝申し上げます。

今後も大学で経験したことを活かし、さらなる目標に向かって日々精進していきたいと思えますので、ご指導ご支援のほど宜しくお願いいたします。

宝と誇りを自信に変えて 実社会へ進みたい

熊本 早希（法4）

ドミトリイが丘副寮長。



入寮の日に「寮は小さな社会」と先輩に教えていただきました。その日から、この言葉の意味を私なりに模索していく中で、様々な思い出を作ることが出来ました。

寮のイメージと言えば、制限がある、厳しい、プライバシーがないなどマイナスな面を想像する方が大半だと思います。しかし、ドミトリイが丘では、その悪い印象を全て払拭してくれました。なぜならば、制限があるのは、寮生のプライバシーを守るため、先輩方が厳しくするのは、先輩から後輩への愛の証だと理解できたからです。また、寮には、自分という存在の

役割や価値を見出して下さった先輩、心から慕い、支えてくれる後輩がいます。そして、一人一人を尊重し合い、互いに高め合える仲間と出会えたことは寮生ならではの特権だと感じています。

私は、ドミトリー月が丘寮で副寮長を務め、この経験の中で、「寮は小さな社会」という言葉を痛感しました。寮では、自分を表現することの苦しさ、トップに立つことの責任の重さ、他人と協力することの難しさを学びました。しかし、これらを乗り越えた時の達成感と幸福感は努力した者にしか味わえない誇りであると感じています。また、これらを共に乗り越えた仲間との絆はなによりの私の宝です。

支えられてばかりの大学生活でしたが、私は多くの宝と誇りをいただくことが出来ました。この宝と誇りを自信に変えて、寮という「小さな社会」から、本当の「社会」へ進みたいと思います。そして、どんなときも自分の周りには、自分でも想像出来ない程、多くの仲間がいることを忘れずに、感謝しながら生きていきたいと考えています。

大学新記録の目標を達成 今後は五輪出場を目指す

白草 竜太(文4)
体育会重量挙部。第71回全日本



ウエイトリフティング選手権大会
男子77kg級優勝、第26回夏季ユニバーシアード競技大会(中国・深圳)日本代表、第57回全日本大学対抗ウエイトリフティング選手権大会男子77kg級優勝(311kgの大学新)。

私は大学4年間で部活動に捧げました。体育会重量挙部は、今まで大学に入学してから競技を始める人たちを中心に活動していました。私たちの年からスポーツ推薦で入学した選手が増えて、関大重量挙部は大きく力をつけはじめました。重量挙げは、個人競技ではありますが、インカレや学生の試合では大学対抗で各階級ごとに得点を取り合う団体戦も行われます。

重量挙部の当面の目標はインカレ部に昇格でした。その為には、部で団体順位2位以内にしなければなりません。私たちは、部昇格に向け練習に励みました。そして私が2回生の年にインカレ部昇格を果たすことができました。重量挙部創部以来初めての快挙でした。部昇格のために点を獲得し、チームに貢献できた事は私にとって

非常に良い経験となりました。今まで団体戦というものを殆ど経験していなく、重量挙げは個人でやる競技と思っていました。しかし、チーム一丸となって1点でも得点を多く獲得できるように、みんなで練習し試合に臨むことは、個人戦では味わえない楽しさがあることを知りました。

私は個人的に抱いている目標がありました。日本大学記録を樹立する事でした。目標が達成できたのは4回生のインカレでした。試技に成功した瞬間、仲間と練習してきた事、関大で過ごしてきた日々を思い出し、関西大学に入学して本当に良かったと思いました。

私の4年間は様々な人に支えられ、たくさんの事を学び経験しました。共に苦しい練習を乗り越えた仲間や、様々な事で援助、協力してくださったスポーツ振興課の方々、教授の方々、学部の仲間、全ての人に感謝の意を記し、オリンピックに出場できるよう邁進したいと思っています。

たくさんの経験、 更なる部の発展を願う

西口 唯(文4)
文化会能楽部部長。第3回全国学生能楽コンクール最優秀賞受賞。

改めて4年間の大学生活を振



り返してみると、あつという間でしたが、大変充実した濃い時間を過ごすことができたと感じます。能楽を通じて皆さんの人と出会い、様々な経験をさせて頂いたことは、何物にも代え難い財産になりました。

私達4回生は前後の学年に比べて人数が多く、個性的なメンバーが集まっているので、なかなか一つにまとまるということはありませんでした。ですが、その分活力はあったように思います。また、本来3回生が中心となって部の運営にあたるのですが、残念なことにすぐ下の学年が不在の為、前年度・今年度と現4回生が主将を務めることになりました。同学年から主将が2人出るという異例の事態ではありましたが、だからこそ継続して新しい活動を広げていくことができたのではないかとおもわれます。

本心に語りつくせないほど、

たくさんの思い出があるのですが、中でも大きな出来事だったのは、上海万博の会場で催された「日中文化交流祭」(大阪ユネスコ協会主催)に関西学生能楽連盟の一員として参加させて頂いたこと、第3回全国学生能楽コンクールにおいて最優秀賞を受賞したことでしょうか。どちらも、後の周囲の反響が予想以上に大きかったことに驚きました。

能楽部はあまりメジャーな部活ではありませんが、これらの活動を通して少しでも多くの人に知って頂ければ、と思っております。2012年で創部90周年を迎えますが、この春6名の4回生が卒部すると、部員数は半分になってしまいます。何かと大変なことも多いかと思いますが、しっかりと部を盛りたてていってくださることを後輩たちに期待せずにはおられません。

最後になりましたが、ご指導ご鞭撻、並びにご支援下さいました皆さまにはこの場をお借りしてお礼申し上げますと共に、今後とも能楽部をよろしく願っています。

人生を変えた大学4年間

藤原 章斗(商4)
平成23年度体育会本部長・サッカー部

私の大学生活は、関西大学体育会の発展のために力を注ぐこ



とができた4年間でした。入学して、サッカー部に入学した私は、大学2回生の時に縁があつて、体育会本部員になりました。

体育会本部とは、体育会45部を統制し、また体育会の発展のために学生が主体となつて活動している機関です。伝統のある「総合関関戦」や、新入生対象の研修会「フレッシュマンキャンプ」などの体育会行事の企画・運営に携わり、4年生では体育会本部長に任命されました。

私が本部の活動を通して学んだこと。それは、人とのつながりの重要性です。本部員としてひとつの活動をするにしても、自分一人では何もできなくて、活動を成功させるためには必ず周囲の支えがありました。本部員の同期、先輩、後輩、体育会員の仲間、学校関係者など、本

当に多くの人に支えられました。振り返れば苦労したことも多くありましたが、自分の周りには各クラブの主将、主務がいて、彼らが体育会のために本部に賛同して協力してくれる姿が、私のモチベーションになりました。支えられてばかりでしたが、最高の仲間と出会い共に活動できたことを誇りに思います。

大学4年間を活かして、私は今後教員を目指します。それは、大学4年間で自分は人に支えられて生きていることを実感し、様々な影響を受けて成長させてもらったので、今度は自分が誰かの支えとなり、良い影響を与えることができる職に就きたいと思つたからです。大学4年間で学んだことを大切にしたい、次のステップでも頑張りたと思います。

サークル立ち上げ

仲間とともに前進

松本美紀子（文4）

準登録団体「関西大学ベリーダンスサークルBELLY DIVAS」部長

『BELLY DIVAS（ベリーディバース）』は、私が入学時に立ち上げ、4年目には大学準公認サークルになりました。現在、全学年を通して30人以上が所属



しています。

高校時代にベリーダンスに出会い、「同世代と一緒に踊りたい」という思いから、ソーシャルネットワーク『XING』を通して参加を呼びかけ、メンバーを集めたのが始まりです。

踊りに対する健全な理解を広めることを理念とし、協調性や礼儀正しさを大切に、常に感謝の気持ちをおぼれたい、踊りを通して感動を伝えることのできるサークルを目指してきました。

初代リーダーとして、年々増えるメンバーを一つのサークルとしてまとめ、前進することは容易なことではありませんでした。しかし、仲間や多くの方に支えられ協力し合うことで、大きく成長することができました。小規模なデビューステージからはじまったサークルは、2年目にして後夜祭の壇上に立ち、ダンスコンテストでの最優秀賞受

賞を経て、翌年からは、学園祭の中央ステージでの長時間の演目を大成功させることができました。今では大阪馬拉ソンの「盛り上げ隊」、恒例の老人ホームへの慰問、学会やイベントへの出演など、各種メディアでも取り上げられ、学内外に知られるようになりました。

出会えた仲間と過ごした青春を、私は一生忘れることはないでしょう。そして、このようなサークルを大学に残せることは、サークルを共に創り上げてきた私たちの、大きな喜びと自信になりました。その自信を糧に、4月からは関大卒業生として、社会へ力強い一歩を踏み出したと思います。

最後に、BELLY DIVASを支えて下さった多くの方々、教職員の皆さま、仲間、そして家族に心からのお礼を申し上げます。

学祭実行委員として

多くの人との出会い

柳田 直彦（政策創造4）

平成22年度関西大学統一学園祭実行委員長。

私は、1年生から3年生まで学園祭実行委員会に所属していました。学園祭づくりに関わる活動を通して多くの人と出会うことができました。そして、出会った多くの人たちのお陰でも貴重な経験ができました。私は、3回生の時に学園祭実



行委員会の委員長を任せられました。委員長は約400人の実行委員の責任者であり、関西大学の学園祭は多くの方々に来ていただく大規模な催しものであるため、大きなプレッシャーを感じる大変な役割でした。委員長のような経験は初めてで最初はとても戸惑いました。いろいろなリーダー像を試行錯誤しましたが、今までの自分を委員長として認めてもらったのだから今まで通りやろうと決心して突き進みました。私はリーダーというようなタイプではないため、歴代の委員長と比べると頼りなかつたかもしれません。そんな私でも約1年間重要な役割を全うできたのは周りの人たちのお陰です。時に実行委員の仲間と意見が対立したり大きな問題が発生したこともありましたが、学園祭の成功を確信し続けられる素晴らしい仲間にも恵まれていたと思います。また、大学の職員

の方々にもとてもお世話になりました。わがまを聞いてくださったり、時には厳しく指導してくださったりと私達の活動を親身になって支えて頂きました。私は、学園祭実行委員の活動を通して素晴らしい仲間とかけがえない時間を過ごしました。また、年齢や立場の異なる大学

職員の方々とも関わることで多様な価値観にも触れることができました。私は春から社会人になります。学生時代に学んだチームワークを今後にかかし、様々な考え方やアイデアを吸収して、立派な社会人になりたいと思います。

校友会の奨学金授与生からお礼の手紙

校友会では、平成14年度から学生振興支援の一環として「給付育英奨学金」を学生に授与しており、平成23年度は専門職大学院・学部学生38人に授与した。

その一人から卒業を迎えるに当たりお礼状が届き、会長はじめ役員を感激させた。抜粋して紹介する。

私は、貴会の奨学金を受けさせて頂いた4年生です。お陰様でこの3月大学の課程を終え、無事卒業する事となりました。本日は今日までの奨学金のご支援に対し、御礼申し上げます。卒業の報告も兼ねて筆を執らせて頂きました。

校友会奨学生の名に恥じぬよう、及ばずながら学業に学生生活にと全力を尽くしてまいりました。晴れて卒業の日を迎える事ができるのも、貴会のご支援のお陰と、私は勿論、家族一同感謝の気持ちであります。経済不況が言われる中、支えてくださった貴会の皆様に、心から御礼申し上げます。本当にありがとうございます。

卒業後は、関西大学大学院へ進学しますが、皆様へのご恩と感謝を忘れず、より一層精進してまいりたいと思います。

貴会の益々のご発展をお祈りしつつ、御礼まで。

平成24年2月23日



大学を去るに当たって

定年退職教授のお別れの言葉

改革に対応できなかった

国語・国文学専修

文学部教授 浦西 和彦



先して積極的に文学部の改革を主張していた古典の先生方が、なぜか国語・国文学科の専修には頑固に反対する。他の学科はなんらかの形で新しい専修を新設した。国語・国文学科だけが、一つの新しい専修をつくることもなく、従来の学科をそのまま専修したのである。

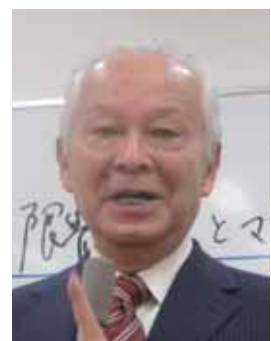
当然、組織改革を怠る組織は自滅していく。学科の時に百四・五十名いた学生が、専修になって百名位に減少した。定員を二・三十名割り込んでいる。上代、中世、近世など古典文学に学生が集まらない。当然そうなることは分かったことである。それが聡明なる古典の先生方には分らなかったようだ。

本来、演習など学生に自由に選択させ履修させるべきものである。専修になってから国語・国文学科では、近代文学志望の学生に古典の演習を受けさせる。古典に学生が集まらないからである。演習までもが広く浅くと教養化してしまった。学生数の割に古典の先生が多いというのが問題で、その弊害がいろいろな形で出ているようだ。残念なことだ。

最終講義復活の第1号

旧知他学部教授の顔も

経済学部教授 橋本 昭一



45年間在職し、42年間教壇に立ち、40年間ゼミを担当した。

現在総合図書館が建っているところは、大学院学舎になっている部分を含めて、大きなグラウンドであり、利用自由であった。全学の助手が集まってソフトラールの対抗試合をやっていた。工学部の方は実験用白衣着用であったが、そのうち、法学部は統一ユニフォームを制作なさった。講義を担当しない助手制度があり、自由に利用できるグラウンドがあったから実現したのである。千里山にすべての学部の研究室があったことも学部対抗試合の実現の前提条件であった。

スポーツというより遊びであったかもしれないが、そこで生まれた全学的交流は、大学紛争時の全学集会などを経て、その後の各種委員会での学部間協力や「総合コース」の開設・運営に大いに役立ったように思う。学部数の倍増、大学院の拡充、教員スタッフの倍増、学舎の分

散は時代の趨勢であり、過去に戻ることは許されないであろうが、開催案内ビラを見て他学部主催の講演会や研究会に飛び入りして議論に参加するといったことが不可能になっているのは残念である。

大学が変化するとともに、大学を取り巻く環境も大きく変化した。大学を越えた学会や研究会も数多く生まれるとともに、学会発表や研究会報告あるいはそれらに対する討論者への依頼が入り乱れるようになったからである。

経済学部では、十数年ぶりに退職時の「最終講義」が復活した。復活第一号を務めさせていただいたが、周辺の諸大学から同じ経済学史を専攻する研究仲間が多数出席して下さった。それ以上に嬉しかったのは、聴講者の中に政策創造学部の一教授の顔を見つけたことであつた。この方とはかなり年齢が離れているが、法学部に在籍なさっている時に、教員組合の委員を一緒にし、私が経済・政治研究所の所長であつた時には、法学研究所長の任に着いておられた関係でいくつかの会議で同席したことはあるが、私の最終講義の部屋でお目にかかるとは思ってもしなかった。

進むために振り返る

社会学部教授 橋本 敬造



赴任してきてから30有余年、私は関西大学を教育と研究の場として過ごしてきました。その間、教員として学生を本学に送り出しておられる御父母や御家族の方々と、折に触れて、大学キャンパスの内外でお会いする機会を持ちながら大学に勤務してきました。そして勿論、何よりも学生の皆さんとは授業ばかりでなく、合宿やゼミ旅行を通して接しているうちに、この長かった年月が過ぎ去ってしまいました。

先日、最終講義を行いました。社会システムデザインという前向きな名称を持つわれわれの専攻の教員としては、ちょっと後ろ向きなテーマを掲げて話をしました。自分の歩んできた研究歴をそこに含んでいたのですが、講義を聴いた学生の一人が「発見をするために(課題を)追求していった(研究者としての)姿勢に熱いものを感じた」という感想を書いてくれました。この学生は、研究とは情熱をも

って探求するものだということに理解できていたのです。それが解かる学生を教育し、そうした人材をわれわれの学部、われわれの大学は、輩出しているのだといつことを実感しました。

1970年代の半ばにこの大学に赴任してきたときは、入試の実施にも厳戒態勢を取らなくてはならないほど学生運動が激しく、大学側はその対応に真剣に取り組んでおりました。時がたち、大学の全ての学部から学生自治会が消滅していった頃から、本学は大展開を見せるようになってきました。今や量的には内在する全ての資源や機能を使いこめる勢いで展開しており、21世紀を生き残るための質的な充実にとっては、校友会の協力を含めた内外の一層の努力が必要になってきているのです。嘗て阪神淡路大震災のときに学部執行部にあつて、生起してくる事態に対応してきた経験をもち私は、その経験を分かち合つた当時は若手であつた盟友の現学部長に送り出されることに深い感慨を覚えます。わが学部、わが大学のますますの充実と御発展をお祈りします。

関大珍記録かも

人間健康学部教授

竹内 洋

関西大学には二〇〇五年に再任されました。若いころ12年間



にわたって関大にお世話になり、その後母校の国立大学に転任し、定年退職後、また関大にお世話になることになったからです。

「出戻り」を許す関大は、本当に「寛大」であると、ことのほか感謝の気持ちがあります。国立大学定年退職後、他の大学に赴任していたら、見ず知らずの大学だけに、再適応に時間がかかったらうし、戸惑うことも多かったとおもいます。しかし、若いころ務めた大学に戻っただけに、キャンパスでは、顔馴染みの教職員に出会うことが多く、「久しぶりです」と声をかけられることが多かった。大学の仕組みもわかっていたので、再適応がスムーズだったこともありがたかった。わたしが知っていた教職員の方々が学内の要職に就かれ、活躍していることもうれしかったことです。若いころ関大で受け持ったゼミ生も再任を喜んでくれて、花束などをいただきました。

しかし、関大は寛大だけでなく、手ごわさももつ大学であることも知ることになりました。











■正規取扱メーカー／アルファロメオ・フィアット、シトロエン、ロータスカーズ、MG Rover、シボレー・スタークラフト、キャデラック、HAMMER、ケーターハム・スーパー7、モーガン
 <その他取り扱い車種>メルセデスベンツ、BMW、ボルシェ、フェラーリ、フォルクスワーゲン、アウディ、ジャガー、ボルボ、ロールスロイス、ベントレー、ランチャ、マセラティ、プジョー、Mini、その他クラシックカー・欧州車全般








ジロン自動車株式会社

昭和37年 商学部卒 会長 吉田尚司

<http://www.jiron-auto.co.jp>



〒556-0001大阪府大阪市浪速区下寺3-8-5 TEL.06-6644-0010 FAX.06-6644-0011
 ●営業時間：(平日) 9:00~19:00 (日祝) 10:00~19:00 年中無休 ※年末年始は除く

ホームページ最新ニュース<What's New>毎日更新!

ジロン自動車

で

検索

2009年に新学部（人間健康学部）の立ち上げで、学部長予定者就任を打診されました。年齢的にも無理とおもい、おことわりしました。しかし、と考えたものです。出戻りを温かい気持ちで受け入れてくれた関大のご好意を忘れてはいけません。自分の都合だけで、このオファーを断るのでは、義理も人情もないではないかと。そういうわけで、どこまでできるかわからないが、承諾の返事をさせていただきます。教学と法人の多くの人々の支えによって、人間健康学部を開学することができ、初代学部長を務めさせていただきます。

そういえば、わたしの若いときの所属学部は社会学部、再任は文学部、そして最後が人間健康学部です。関大で三つの学部を経験した教員は、少ない筈。70歳まで学部長を務めたこととあわせて関大珍記録かもしれません。

関大で技術者・研究者を育てて32年 システム理工学部教授

大場 謙吉

私が前任校の大阪大学から本学に着任したのは、1980（昭和55）年4月でした。以来、今日まで32年間、工学部（現・システム理工学部）機械系学科で流体工学とバイオメカニクス



（生物に応用された力学）および生体医工学分野の教育・研究に携わって来ました。この間、多くの質実剛健で優秀な男子・女子学生たちに恵まれ、私が着任時に嶋仲美友助教授と共に設立した「流体工学・バイオメカニクス研究室」を中心として多くの技術者、研究者、大学教員、経営者を世に送り出したことは私の誇りであり、大いなる喜びであります。私が指導した課程博士第1号はベトナムからの留学生で、E. Song君でしたが、彼は1999年に博士号を取得して帰国後、小さなベンチャー企業に入社し、今やベトナムで最大級の食品会社の社長になっています。

理工系学部全体に関わることは、本学着任直後に大学院学内進学制度の早急な創設と実施の必要性を当時の前田春興工学部長と小笠原光信工学研究科長に直訴し、その甲斐もあつて翌1981年から早稲田大学に1年遅れで日本で2番目に同制度が実施された結果、大学院工学研究科進学者が数倍に急増し、以後この水準を保ち

続けて本学大学院の充実に貢献できたことが上げられます。

2000年に入って私が工業技術研究所・所長の時、同研究所を抜本的に改組して学外・学内連携研究、プロジェクト研究の推進拠点である先端科学技術推進機構を開設（2002年4月）しましたが、同機構が今や産学連携、大型共同研究の拠点として本学の社会貢献の機能を果たしながら多額の外部資金を獲得していることも私の誇りです。

医工連携による健康・医療・福祉産業分野の研究開発と人材育成は、私の本学着任当初からの目標でしたが、全面的に始めたのは2003年ごろからで、国立循環器病研究センター、大阪医科大学との年間5〜10件の共同研究、大阪大学M.E.I（臨床医工学融合研究教育）センターの企業技術者再教育プログラムを利用した本学大学院学生の教育、文科省支援事業に採択された臨床医情報学5大学連携教育事業による学部学生の教育が現在も進行中です。私は本学退職後も（社）M.E.Iコンソーシアム関西経由で学外から関大の教育を支援して行く所存です。

井の中の蛙
大海を知らず
化学生命工学部教授
杉本 隆史



皆さんご卒業おめでとございます。これからは校友会正会員としてのご活躍に期待いたします。私も昭和40年工学部金属工学科入学の一校友です。大学院を修了してそのまま助手、専任講師、助教授を経て現在まで、47年の長きを、居心地の良い井の中で過ごしてきました。しかし65歳の定年を迎え、皆さんと一緒に飛び出し、今少し健康であるならば、未だ知らぬ世界を見聞しようと思います。

私は卒業研究でチタンに出会いました。材料開発の地図、チタン合金状態図の研究です。助手になってその成果をモスクワの国際会議に出すと、文献で名を知る米国代表の教授からパンケット会場で声を掛けられ、大いに感激した記憶があります。井の中の蛙も大冒険をしたものです。これに至る、またその後の私のチタン研究は、国立大学教授・大企業研究者との研究会が叩きあげてくれました。もちろんその場に引き入れて下さった恩師のお陰に他なりません。研究会は2カ月に1度のペースで開かれ、パソコンなど無い時代ですから会議資料の作製は当

ビルメンテナンス業界初のISO-9001, ISO-14001, OHSAS-18001 三規格認証取得企業として、「作業品質&マナー」・「環境」・「安全」の向上を通じ、オーナー様・ユーザー様からの信頼に応えます。

株式会社 大阪ビルサービス

〒540-0012 大阪市中央区谷町二丁目4-5 Tel 06(6941)3306 E-Mail info@obsf.co.jp



ISO- 9001



ISO- 14001



OHSAS-18001



日の朝まで掛ったものです。実験には国内外の研究機関の設備をお借りしました。この様な事が出来たのは、ホームである「関大」の名と、多くの校友が築き上げられた信頼のお陰であり、「されど井の深さを知る」です。

最近では企業間競争も激しく、大学人は自身の研究資金・設備の確保と業績を上げねばなりません。「産学官連携」と名を変えた研究会活動の成果は、新技術・新製品の開発に注視されがちです。しかし真の成果は、共同研究に関わった産学双方の人

●22人の先生が退職●

3月31日付で次の22人の先生が定年等で関大を去られることになった。

文学部(7人)＝青山隆教授、上田誉志美教授、浦西和彦教授、紙谷榮治教授、玉田勝郎教授、野浪嗣生教授、萩野脩二教授、経済学部(1人)＝橋本昭一教授、商学部(1人)＝中原孝信助教、社会学部(1人)＝橋

材の育成・交流・輩出にあると思います。日本の科学技術が世界経済をリードし、地球環境を維持するには、居心地の良い、されど深みのある関大であらうかに育った皆さんの双肩に掛っていると思います。成果を焦らずじっくりと構え、20年、40年後の自身の姿を思い描きつつ前進して下さい。

「深き井は、旨し水を滾々とわき出だしつづけます」。関西大学の益々のご発展をお祈りし退職のご挨拶とさせていただきます。

本敬造教授 人間健康学部(1人)＝竹内洋教授 総合情報学部(2人)＝小松陽一教授、山内正敬教授 システム理工学部(5人)＝大場謙吉教授、隈元昭教授、新家昇教授、平嶋康昌准教授、荒井義和助教、環境都市工学部(2人)＝荒川雅裕教授、馬場昌子専任講師、化学生命工学部(2人)＝杉本隆史教授、松本昭教授。

新卒業生の皆さんに

基本カードの提出を 4月10日までに

このたび新しく社会に羽ばたかれた新校友のみなさん！あなたの肩には41万人の校友の温かい目が注がれているのです。一日も早く私たちのスクラムに加わり、ともに新しい道を切り拓き、母校の永劫の発展に寄与していただくではありませんか！

みなさんにお送りしておりますご案内に同封しておりますハガキ(平成24年3月卒業・校友基本カード)に必要な事項をご記入の上、ご提出下さい。校友会が大学から委託され共同利用する校友の住所

管理の基礎資料となります。今後、現住所、勤務先など変更された場合にも、早急にご連絡下さい。

校友データの利用につきまして

校友データの利用は、(1)機関紙「関大」の送付、(2)大学からの案内、(3)校友会地域支部等からの総会案内、(4)在学生の就職活動への支援等に利用させていただきます。(詳しくは後述の「個人情報」の取り扱いについてを参照)

「関西大学校友カード」の申し込みを

校友会では、「関西大学校友カード」を発行し本年3月現在、既に1万人に及び校友の申し込みを受けております。校友カードは「CB・VISA(三井住友)」と提携し、本来のクレジット等の機能を持つほか、校友のみが所持できる会員証的機能を併有、さらに、このカード独自の特典として、提携優待店の協賛を得て特別割引等の特典を設けております。なお、校友のみなさんの特別な負担はございません。

社会人として第一歩を踏み出すみなさん！校友としての友好の絆と、母校への親しみをより一層深めるための絶好の機会です。校友のステータスシンボルである「関西大学校友カード」を申し込んでください。折り返しカード会社より申込書をお送り致します。

個人情報の取扱いについて

校友会では、本会の目的達成のために大学よりご提供いただいた個人情報(校友データ)を厳重に管理し運用しています。登録する情報は、氏名・フリガナ・性別・生年月日・卒業年・学部学科・ゼミ・住所・電話番号と別途お届けする「基本カード」でご連絡いただいた勤務先等です。今後この情報は大学と共同利用致します。

個人情報を利用するのは次のような場合です

(1)機関紙「関大」の送付、(2)大学からの案内や就職に関するアンケート等の送付、(3)お住まいの校友会地域支部や関係の同窓会より総会等の案内状の送付、(4)在学生の就職活動の支援(キャリアセンターでは先輩校友へ失礼が無いよう指導し、所定の手続きを行ったうえで校友名簿及び在社名簿の閲覧を許可しています)

(2) (4)の利用に同意されない方は、校友会からお届けする「校友基本カード(返信葉書)」か、文書で校友会事務局までお届け下さい。その場合(1)の機関紙の送付以外は一切利用いたしません。

なお、お届けが無い場合は、(2) (4)の利用に同意いただけたものと見なします。

個人情報保護法第3条に開示・

提供しません

校友会では、法律に基づき開示しなければならない場合を除き、本人のご承諾が無い限り登録された個人情報を、第三者に開示・提供いたしません。

個人情報はいつでも開示・変更または削除できます

校友会では、会員ご本人より申し出があった場合に限り、その本人の登録情報を開示します。また個人情報の追加・訂正または削除は、本人の届け出により行います。引越越し、住居表示の変更などの場合は、必ずご連絡下さるようお願い致します。

「重要」悪徳業者による個人情報の聞き出しに注意

最近、関西大学卒業生に対して、関西大学や校友会と紛らわしい名前を騙り、電話やハガキで個人情報を集めているケースがありますのでご注意ください。個人情報の問い合わせには、必ず発信元の電話番号や住所を確かめたうえでご返事ください。不審な場合は、校友会事務局までお問い合わせ下さい。

個人情報は厳重に管理しています

校友会では、個人情報の紛失・誤用・改ざん・外部からの侵入がないよう厳重に管理し、一般の利用者がアクセスできない安全な管理下に保管しています。

確かめよう青春！深めよう友情！高めよう母校愛！ 2012スプリングフェスティバル 4月8日(日)千里山キャンパスで開催

校友と家族、教職員、クラブ等のOBに現役学生も含めたオール関大人の春のイベント『スプリングフェスティバル』は、大学の全面的な協力を得て、毎年4月の第1日曜日に千里山キャンパスで開催してきたが、今年は第1日曜日の1日が学部入学式と重なるため4月8日の第2日曜日に開催する。

27回目を迎える今年も、支部の物産展や団体の催しで年々賑やかになる総合図書館前のテントブースを中心に楽しいイベントが企画されている。4月8日は桜の母校で「確かめよう青春！深めよう友情！高めよう母校愛！」

なお、校友会受付テントでは、当日の催し内容とキャンパスマップを掲載した「プログラム」を配布しています。まず受付テントにお越しください。

開催日時 平成24年4月8日(日) 午前10時～午後3時
(時間内に)自由に来学ください

開催場所 関西大学千里山キャンパス
(阪急千里線「関大前」駅下車) (駐車場はありませんので、電車を利用ください)

凜風館1階ロビーで「さくら寄席」と

「見える学びーロボットが走る」開催

行事

* 歓迎セレモニー (千里山中
央グラウンド 13時～14時)
…… 校友会長、理事長、学長
の校友を歓迎する挨拶に続いて、
応援団など現役学生による
演舞・演奏が華やかに繰り
広げられます。

* 落語公演「さくら寄席」(凜

風館1階ロビー 11時～12
時)…… 特設ステージを設け、
落語大学の学生による「さく
ら寄席」を特別公演。落大生
たちの明るく楽しい寄席をお
楽しみください。

* 見える学びーロボットが走
る(凜風館1階ロビー 10時
～15時)…… 関西大学では、
地域や社会との連携を積極的



に進めているが、今回は、公
式サポーターとなった第1回

大阪マラソンのプレイベント
から「商店街をロボットが走
る」を中心に、ロボット実用
化の試みや、日本で初めて天
神橋筋商店街の中に設置した
研究拠点での活動について展
示、お子さまにも楽しくご覧
いただけます。(協力) システム
理工学部・倉田純一准教授、社会
学部・与謝野有紀教授)

* 野点・俳句(悠久の庭 10
時～12時半、14時～15時)……
野点会場(無料)を設営し、
茶道部現役学生がお点前で参
加者を歓迎。また、俳句コー
ナーでは、桜を賞しながら句
作ができ、作品はその場で掲
示する。作品の中から、春の俳
句大賞を選び、入選された
方には後日景品を贈呈します。

* 校友親子の「進学相談」(新

博物館「東洋のやきもの展」と「古硯と古墨」展 『大学昇格90周年記念』展—年史資料展示室

見学施設

* 総合図書館…… 昭和60年に
開館。大学図書館としてはト
ップクラスの設備と機能を誇
り、研究者と学生の両者を対
象とする蔵書構成とサービス
機能を備え、中央図書館とし
ての機能も有している。

蔵書数は他キャンパス図書

館も含め約214万冊。

* 博物館(簡文館内)…… 平
成6年に開館。23年に国の登
録有形文化財(美術工芸品考
古資料の部)に登録された
「本山コレクション」を中心
に、考古、歴史、民族などに
関する資料や美術工芸・自然
資料など約1万5千点を所
蔵。重要文化財指定16点を含



関西大学会館北棟・1階ロビ
ー 10時～15時)……『進学相
談コーナー』を設営し、教員及
び専門の職員が大学をはじめ
併設校への進学を希望する校
友親子の相談に応じる。親子
揃ってお気軽に相談ください。



む約700点を常設展示している。

春季企画展として「東洋のやきもの 日本・朝鮮・中国の優品陶磁」と南部靖之氏寄贈「古硯と古墨」の2つの展示会を開催。

★年史資料展示室（簡文館内）……125年におよぶ関西大学の歴史に関する資料を展示する常設展示室と企画展示室がある。

企画展示室では、23年度企画展「燦たる理想をめざして―大学昇格90周年記念展―」を開催。

★高松塚古墳壁画再現展示室（簡文館横）……昭和47年3月に高松塚古墳の壁画が発見されて今年40周年を迎えた。この展示室は、平成20年3月に美術陶板を使って発見当時

の写真から高松塚古墳の極彩色の壁画を再現する展示施設として設置された。

★豊臣期大坂図屏風復元陶板（第1学舎1号館内）……堺の宿院から住吉、天王寺、大坂を経て氏平等院までを描いており、壁画の大半を大坂城の本丸・二の丸・三の丸が占め、望楼型の天守閣と桜門の付いた極楽橋は、豊臣最盛期の大坂城を髣髴させる、類例の少ない豊臣時代の大坂を描いた貴重な作品。

なお、第2学舎2号館には、天神祭・奉拝船、関大丸をモチーフにした、関西大学・天神祭の鎧絵の陶板が飾られている。

★生協本部食堂……凜風館2階のダイニングホールディノア（生協本部食堂）では、和定食・洋定食・麺類・丼物をはじめ子供向けメニューも用意しています。また、教室等で総会・懇親会を開催の場合は、弁当（お茶付・1000円）やパーティー用特別料理・飲物の予約もできます。関大生協飲食事業部（電話06-6368-7531）まで直接申し込みを。

食事・弁当・飲物

★レストラン紫紺……

100周年記念会館のレストラン紫紺では、喫茶・軽食の営業、記念会館見学のあと、ゆっくり寛げます。

★生協テント……総合図書館前の生協テントでは、弁当・缶ビール・缶ジュースのほか、関大関係書籍や記念品にもなる「校章入り瓦せんべい」やシャツなど関大オリジナルグッズを販売しています。

なお、学内では桜の下などでの宴席は禁止されています。くれぐれもご遠慮下さいますようお願いいたします。

お問い合わせ

2011スプリングフェス

スプリング・総会等開催団体一覧

各団体とも初参加や家族連れ参加を歓迎

2月末日現在、スプリングフェスティバルに合わせ総会・懇親会等を開催の団体は次のとおり。

掲載は、団体催名・集合時間・集合場所・連絡先の順（連絡先の電話番号は校友会



ティバルに関する問い合わせは、関西大学校友会事務局まで。（電話06-6368-0411・46・FAX06-6380-8476）

事務局06-6368-0044までお問い合わせ下さい。

▼淡路支部催事 9時半・総合図書館前テント、連〃ひまわりフアイナンシャルプランニング・田村主賓（懇親会を第2学舎B401教室で開催）

▼小野支部総会 11時・第2学舎C404教室、連〃岡田義之
▼和歌山支部母校訪問ツアー

スで来学・10時半受付テント、連〃長谷川冷機・赤井雅哉
▼尼崎支部家族懇親会 10時・総合図書館前テント、連〃佐藤泰秀

▼川西支部拡大役員会 11時・第2学舎B306教室、連〃荒木敏雄

▼熊取支部懇親会 10時・第2学舎C505教室、連〃松浪敬一

▼吹田支部婦人部・青年部ガレージヤル 10時・総合図書館前テント、連〃谷康司

▼堺支部「関親会」 11時半・第2学舎A309教室、連〃鍋島均

▼豊中支部懇親会 11時・第2学舎B206教室、連〃横山正秀

▼枚方支部懇親会 10時・第1学舎A504教室、連〃永盛啓司

▼住吉支部テント催事 10時・総合図書館前テント、連〃小林洋司

▼大阪中央支部家族懇親会 12時・第2学舎B203教室、連〃新庄猛

▼鶴見支部懇親会 10時・第1学舎実験学習・語学系教室B、連〃迫匡

▼西淀川支部春の集い（催事） 8時半・総合図書館前テント、連〃河野賢治

▼西成支部懇親会 11時・第2学舎B201教室、連〃花岡宏

▼平野・八尾・藤井寺支部・河内若手会懇親会 11時・第2学舎C302教室、連〃田中義信
法律事務所・田中義信

- ▼東淀川支部懇親会 10時・第2学舎B304教室、連〃岡田美由記
- ▼JR関大会平成24年度総会 10時半・第1学舎A501教室、連〃三宅順
- ▼臨床心理士会第6回総会・研修会 9時15分・第2学舎C304教室、連〃関西大学心理相談室
- ▼司法書士関大会懇親会 10時・第1学舎1号館実験学習・語学系教室(2)、連〃中村司法書士事務所・中村博
- ▼関大不動産鑑定士クラブ千里山の桜を見る会 11時・第2学舎A310教室、連〃笠井不動産鑑定・笠井靖彦
- ▼社会保険労務士関大会懇談会 10時・第2学舎1号館A502教室、連〃山中社会保険労務士事務所・山中正利
- ▼マスコミ人会総会 14時・第2学舎C303教室、連〃大学広報課長・中川雄弘
- ▼予科療養会総会 11時・第2学舎C201教室、連〃東浦栄一
- ▼第一新生会懇親会 11時・第2学舎C206教室、連〃篠原昭三
- ▼学部27年家族懇親会 11時・第2学舎C205教室、連〃山下公認会計士事務所・山下辰典
- ▼二九千里会懇親会 11時・レストラン紫紺、連〃河合義雄
- ▼一高同窓会餅つき大会 8時半・第2学舎ゼミ棟横特設テント、同役員会 8時・第2学舎B205教室、連〃長しつお
- ▼機友会総会・懇親会 10時・第4学舎1階講師控室、連〃長谷川洋司
- ▼関西大学金曜会 11時・第2学舎C203教室、連〃今井康雄
- ▼社会学部同窓会「2012社会学よつといデー」 10時・第2学舎A304教室、連〃横山豊
- ▼応援団OB千成会(部)幹事会・総会 10時・第2学舎A501教室、連〃石川三郎
- ▼応援団OB長柄会(部)懇親会 10時・第1学舎実験学習・語学系教室(2)、連〃馬淵純一
- ▼スポーツマンクラブ懇親会 10時・第1学舎実験学習・語学系教室(2)、連〃関西船舶
- ▼天六同友会懇親会 11時・第2学舎B301教室、連〃大野雅司
- ▼葦文会OB・現役交流会 11時・第2学舎A308教室、連〃三坂友章
- ▼女子秀麗会バザー 10時・総合図書館前テント(12時から第2学舎B202教室で幹事会)、連〃岡田由美
- ▼秀麗寮士会春の集い 11時・第2学舎A305教室、連〃市場康雄
- ▼長砂ゼミ長友会総会 10時半・サロン桃源、連〃鍋島均
- ▼鉄川謝交会総会 11時・第2学舎B303教室、連〃浅田育孝
- ▼越後ゼミ昭33・34年卒同窓会 11時・第2学舎C503教室、連〃田畑一生
- ▼昭44年商卒高尾ゼミOB会 10時・第2学舎C501教室、連〃中原俊男
- ▼国文67同窓会 10時・悠久の庭・俳句コーナー、連〃井上哲夫
- ▼雄弁会OB会 11時・第2学舎C207教室、連〃石割信雄
- ▼サッカー部OB会総会 10時・第2学舎C507教室、連〃佐藤弘一
- ▼相撲部OB総会・懇親会 12時・第2学舎A301教室、連〃佐田元真
- ▼バスケットボール部OB会総会 11時・第2学舎C202教室、連〃財前英司
- ▼テニス部「自調べ」 12時・第2学舎C401教室、連〃坂井幸司
- ▼ホッケー部OB会総会 11時・第2学舎C402教室、連〃米田芳司
- ▼千里山法律学会OB現役懇談会 9時・第2学舎C301教室、連〃千里山法律学会・井之上啓太
- ▼法律相談所OB会(法窓会)総会 11時・第2学舎C403教室、連〃かとう法律事務所・加藤安宏
- ▼書道部OB会総会 12時・第2学舎A503教室、連〃書道部・川畑
- ▼速記部OB会総会・現役交流会 10時・第2学舎1号館A307教室、連〃坪井恭一
- ▼ESS(英語研究会)OBフアミリー会 11時・第1学舎A201教室、連〃榎田一雄
- ▼国文研OB会総会 12時・第1学舎A502教室、連〃田中哲郎
- ▼奇術研究部OB会 10時・第2学舎A302教室、連〃温井康之
- ▼経済研究部OB会懇親会 10時・第2学舎B305教室、連〃田代将彦
- ▼証志会懇親会 11時・第2学舎B302教室、連〃重田守康
- ▼交響楽団OB・OG会総会・親睦会 11時・第2学舎A303教室、連〃谷口眞人
- ▼美術部白鷺会OB会 11時半・第2学舎C506教室、連〃道前博
- ▼混声合唱団ひびきOB総会 10時半・第1学舎A503教室、連〃向井孝之(hibiki_job@yahoo.co.jp)
- ▼コルテクニカOB会催事 10時・総合図書館前テント、連〃内原裕一郎
- ▼ユースホステルクラブOB・OG総会 11時・第1学舎実験学習・語学系教室(1)、連〃市山二郎(jiro23may@theia.cone.jp)
- ▼自動車工学研究会OBの集い 11時・第2学舎C204教室、連〃黒田高之
- ▼風土研究会OB会総会 11時・第2学舎B204教室、連〃阪上敏郎(t-sakaue@toyosco.jp)
- ▼大和路探索会OB・OG会 11時・第1学舎実験学習・語学系教室A、連〃塚本友三
- ▼プレイボーイクラブ 11時・第2学舎C504教室、連〃東新産業・川島経正
- ▼コミュニケーション関大会 11時・第2学舎C502教室、連〃高木賢治

母校の発展と校友会活動の促進誓う 校友会新年互礼会に260余人集う

平成24年校友会新年互礼会が、1月14日午後6時から大阪新阪急ホテルで開催された。上原洋允理事長、楠見晴重学長をはじめ大学関係者、校友の首長、議員、地域支部や職域会の代表など260余人が集い、母校のますますの充実・発展を祈念し、元氣な校友会として活動の促進を誓い、お互いに懇親を深めあった。

大東恭治、仁井ひろみ総務副部長が司会を務め、開会



の言葉を田中義昭副会長が述べた。応援団第90代団長・花岡達也君のリードで学歌を斉唱した後、寺内俊太郎校友会長が挨拶。

寺内会長は「関西大学126年のスタートとなる年の初めに、校友会を代表するオールメンバーが集まった。我々役員の任期も最後の1年となった。この1年、会長就任時に発表した「総力結集・創意工夫・熟慮実行」のスローガンの実現に向けて、強い母校愛を持って取り組んでいきたい。母校は今、躍進のため様々な問題に取り組んでおり、校友会への期待も大きい。母校が求めている元氣な力強い校友会として活動をするため、今まで以上に皆さんの母校愛を校友会に結集していただきたい」と、この1年の決意を述べた。

来賓紹介に続いて、上原理事長は「校友の物心両面の援助に感謝している。関西大学は、大阪で生まれ、関西で育ち、今や私学の雄として着実な上昇を続けているが、関西でトップ、全国で5番に入る私学にしていきたい。そのための改革を

進めて行く中で、教育研究、社会連携、国際化の各論の中心を、教職員が一体となり創意工夫を凝らして実行していくことが大事である。これが今年の関西大学の一段の飛躍に繋がっていくと確信している。皆さんの支援をお願いする」と述べた。

楠見学長は「東日本大震災、台風による風水害など昨年は災害の年だった。関西大学では義援金の募集、被災学生への支援とともに、教員はそれぞれの分野で東北地方へ支援に行った。また多くの学生もボランティア活動に取り



組んだ。

就任以来、関大のアジア太平洋地域ハブ大学構想に取り組み、着実に実現している。4月から活用する南千里国際プラザと日本学生支援機構から取得した国際交流会館は、関西大学の中にいながら学生が異文化を体験できる国際寮

としていく。海外事務所も新たにベトナム、インドなどで調査している。23年度に寄付金控除制度が変わり、より多くの還付金となった。学生のために活用させていたくので、少額でもお願いしたい」と、校友の協力を依頼した。

児玉憲夫評議員会議長が乾杯の挨拶と発声を行い、懇親会に移った。応援団吹奏楽部の演奏・演奏が会場を盛り上げ、しばし歓談。逍遙歌を合唱したあと、山脇雅則教育後援会会長が大阪締めを行い、石井國男副会長の閉会の言葉で盛会裏に閉宴となった。

第28回支部対抗親睦ゴルフ大会

5月15日(火)に天野山CCで開催

支部相互の親睦と校友の親睦を図る催しの一つとして、第28回支部対抗親睦ゴルフ大会を、5月15日(火)に、昨年度に続き天野山カントリークラブ(36ホール)で開催します。新緑さわやかな好季節に、日ごろ鍛えた腕前を存分に発揮していただき、校友会長杯(団体戦)、理事長杯(個人戦)をめざして、楽しくプレーしてください。なお、知り合いの方も誘いのうえ多くの校友の皆さまの参加をお待ちしています。



日時 5月15日(火)
場所 天野山カントリークラブ(堺市南区別所1549-46 ☎072-284-1919)
競技方法 18ホールストロークプレー(プレーのコースによりティーの場所が異なる。6インチリブレス可、ローカルルール適用)、ダブルベリア方式を採用(競技委員長・ゴルフ場支配人一任)

表彰 団体戦「上位5位まで入賞(各支部上位4人のネット合計で決定)。個人戦「上位10位まで入賞。10位単位飛賞あり。表彰式 競技終了後、クラブハウスのレストランで成績発表、表彰式、懇親会を行います。ぜひ表彰式までご出席ください。参加費 6000円(ゴルフ場での支払いは各自負担。プレーフィはキャディ付き税込1万3500円)1ドリンク・昼食付。但し懇親会での酒類は各自負担。全員に参加賞あり。
申込方法 1支部4人以上(4人に満たない場合は個人戦のみ)、先着200人「定員になり次第締切。最終は4月11日(水)参加申し込みをされた方には、5月初旬に実施要項、組み合わせ表等をお送りします。参加ご希望の方は、所属地域支部、氏名、卒業年・学部、住所、電話、生年月日を明記の上、郵送かFAX(06-6380-8476)にて、またはe-mail: honda@jm.kansai-u.ac.jpへ、お早めにお申し込みください。個人での参加も歓迎します。問い合わせ等は、校友会事務局(06-6368-0041)まで。

「関西大学校友会産学サークル」の構築を目指して

連携プロデューサーの企業訪問―ものづくりの現場のいま―

4

自分たちの作る製品が「ベスト」だといわれるものを

株式会社三和鋳螺製作所

（株）三和鋳螺製作所は、特殊サイズ、特殊形状のねじ、およびあらゆる産業分野向けの長尺ボルト、Uボルトなど、多品種のねじの受注生産で確固とした地位を築いています。注文から納入まで職人の勘や経験に頼らず、圧造、転造加工技術を基盤技術に主に、オーダーメイドの製品を製造しています。多品種、少ロットの時代に、即応、即納ができる独自の生産システムによって徹底した品質管理を行い、多品種少量生産のビジネスモデルによるものづくりを展開しています。圧造や転造の一次加工だ



けでなく切削や穴あけなどの二次加工を施しながら付加価値の高い製品を提供するねじメーカーです。約1500種類に上るねじ生産を行い、自動車、建築家電、医療・介護などの各分野に供給しています。

技術の進展に伴い、製造現場の高度化という変化が起き、社員には生産状況を診断する能力が求められています。現在、より強い企業を目指して、不良品ゼロという究極の品質保証を維持すること、毎年売り上げの10%は新製品で占めることに挑戦しています。

ユーザーの要求する品質レベルを確保するための取り組みとして、独自に検査管理システム「蒼龍（そうりゅう）」を開発しています。同ソフトは、計測器とパソコンを連動させ、計測データを自動的に記録して音と画像によって製品の品質の合否判定を行う検査管理システムで、品質に関するソリューションの

提供や社員の教育に活用しています。これにより、製造プロセスで仮に不良品が発生しても、次の加工工程に流れなくなります。製造プロセスで品質をつくりこむことで不良品の発生を防止し、究極の品質保証ゼロ・クレームが実現しています。

また、常に顧客のニーズに的確に応えるものづくりを追求しています。これまで蓄積してきた圧造・転造および切削に関する技術とノウハウを活用し、さらにもものづくりの一層のレベルアップを目指して、自社だけでなく製造現場の各加工工程の協力企業、商社、大学・研究機関などと協働で技術開発、製品開発を推進しています。三和鋳螺製作所は、約150社の協力企業とのネットワークを構築しています。異なる技術を組み合わせることは、新しい技術や製品を生み出す可能性が高められ、両者のどちらにも無い何かが生まれることが期待できます。協力企

業との連携事例として、フォー

ムローリングによる生産技術の確立および新製品の開発を圧造機のメーカー、転造機のメーカーおよび材料メーカーと推進しています。フォームローリングは、転造ダイスに沿って材料を転がし徐々に塑性変形させる加工法で、切削加工に比べると連続加工が可能であるため生産性や製品強度、品質、コスト面などで優れた生産技術です。

三和鋳螺製作所は、品質とコストにおいて他の追随を許さない独自のものづくりに取り組み、また、社員一人ひとりの成長を促すものづくりを、考え方の共有、振り返りと気づき、話し合うをコンセプトに意欲的に推進しています。1992年にセミナーハウス「活学館」を開設、「活きた学問、知識を使える知恵に」をポリシーに、従業員が自由に使用して学ぶ施設となっています。生産現場を活性化するリーダー



を育成するため、定期的に技術伝承活動「三和鋳螺テクノスクール」を開催、社員個人のレベルアップを図るとともに、会社組織として必要なスキルは何か、強化すべきスキルは何か、を徹底追求に努めています。

次世代となるねじ製造技術を創っていくことが不可欠であると考え、ねじ製造の新しい加工に絶えず挑戦し、顧客の要望に丁寧に対応できるものづくりの高い技術力とそれを支える強い組織としてのグループレベルを高め、競争力の強化に取り組んでいます。常に革新し続けるために、先を見据えた自助努力そして連携企業などビジネスパートナーとの連携強化を図り、高品質が顧客に伝わるものづくりを追求して、一歩先を行く行動力で地域に、社会に貢献する企業を目指しています。

所在地…東大阪市吉田本町2丁目7番9号
代表者…代表取締役会長 櫻本 隆之
TEL…072-963-0381
FAX…072-964-5502
<http://www.sanwabyora.co.jp>

（校友会連携プロデューサー 田中久仁雄）

日本私立学校振興・共済事業団 理事長

河田 悌一 氏

Dr. Teiichi Kawata

前関西大学学長の河田悌一先生が、22年1月1日付で、日本私立学校振興・共済事業団（文部科学省所管の特殊法人）の理事長に、西日本の私大関係者からは初めて就任され、今年1月に再任された。就任2年目の昨年3月には東日本大震災が発生し、事業団の対応を陣頭指揮するなど非日常業務も体験された河田理事長と、2月12日（日）に同事業団が運営する東京ガーデンパレスでお会いし、これまでの感想や東京から見た関西大学などについてお話しを伺った。

日本の私立学校の年金・健康保険、私学助成・融資という大きな仕事

——大層いかめしい名称ですが、事業団の概要を具体的に聞かせてください。

日本私立学校振興・共済事業団は、大きく分けますと2つの業務を行っています。名前の最初の方の「振興」というのは1975年から始まった、いわゆる私学助成です。政府の私学助成のお金を私立大学等に分配するという仕事を日本私学振興財団という特殊法人がやってまいりました。平成10年に、それが私立学校教職員共済組合という、いわゆる「共済」と一緒になって日本私立学校振興・共済事業団となり、「私学事業団」と略称しています。

助成業務を行う部門は、九段にあって、本年度ですと3209億円を、全国の私立大学、4年制大学560と短期大学329の計889校に分配しています。

また、全国の学校法人に低い金利でお金を融資したり、大学の経営・教学に対する相談、助言といった仕事もしています。

後の共済業務の部門は、湯島にあり、年金と福祉の業務を行っています。日本全国の私立の幼稚園から大

学まで1万4338校が加盟されています。

年金については、早稲田・慶応など大手の幾つかの法人は独自の年金制度を持っておられますが、殆どの大学は加盟しています。健康保険には、教職員とそのご家族に入って頂いており、年金と健康保険、両方を合わせると125万3192人の方々が入っておられます。

また、ここ（東京ガーデンパレス）をはじめ、北海道から福岡までの8つの大都市で宿泊施設を備えた会館（ガーデンパレス）を運営しており、箱根など保養所も8カ所あります。更に東京臨海病院も経営しています。

日本の私学の拠点として幼稚園から大学までの私立学校の年金・健康保険、私学助成・融資といった大きな仕事をさせていたideていると思っております。

また、私どもの事業団は特殊法人ということで、理事長と監事は文部科学大臣の任命、その他の理事は私（理事長）が任命しています。事業団は、他の特殊法人や独立行政法人と違って、運営のお金は税金で賄われています。事業団が独自にお金を稼いで、職員の給料や運営費を賄っている。そういう意味で、今のところ事業仕分けの対象にはなっていないのかもしれませんが。

——2年前、平成22年1月1日付で理事長に就任されましたが、その当時の経緯をお聞かせください。



▲本部・私学振興事業本部（九段事務所）の建物

今までは、早稲田・慶応・青山といった大きな大学の学長経験者の方が就任されていたんですが、関西大学



河田 悌一理事長プロフィール

昭和20年 5月 京都市生まれ
 43年 3月 大阪外国語大学中国語学科卒業
 47年 3月 大阪大学大学院文学研究科博士課程所定単位修得後退学
 大阪大学博士(文学)
 47年 4月 和歌山大学助手(経済学部) 講師を経て
 50年 5月 助教授(経済学部)
 61年 4月 関西大学教授(文学部)
 平成 5年 4月 国際交流センター所長
 10年10月 文学部長
 13年 4月 副学長(共通教育担当)
 15年10月 学長(～21年 9月)
 15年10月 学校法人関西大学理事(～21年12月)
 22年 1月 日本私立学校振興・共済事業団 理事長
 研究分野 中国思想史、現代中国論著書 『中国近代思想と現代—知的状況を考える』(研文出版)、『中国をみつめて』(研文出版)、『書の風景』(二玄社)
 『定点観測 中国哲学思想界の動向』(関西大学出版部) など
 好きな言葉は「一以貫之(いつをもつてこれをつらぬく)」

の学長をしていたということで、西日本からは初めての事業団理事長に任命されました。

私は、平成21年9月まで関大の学長をしていましたが、当時、森本靖一郎理事・相談役が理事長を務めておられました。新しく高槻ミューズキャンパス、堺キャンパスを設置し、社会安全学部や人間健康学部といった新しい学部を開設し、7学部から13学部になり、更に小学校の開校など、関大が大きく発展を遂げました。森本理事長と共働で行ったそれらのことが、東京でも評価されたのかも知れませんね。

受験生人口減少への取組みでリーダーズセミナーを開催

——18歳人口が現在の約120万人から今後10年以上微減していく中で、既に大学の約4割が定員割れという状況があります。事業団としてこの対策はなにかとおられますか。

私は、地域を活性化するのに、大学が大きな役割を

担っていると考えています。

一昨年、こちらに来てから、当時の鈴木寛文科副大臣、河村潤子私学部長と3人で協議して、4年制大学で38%、短期大学で約63%が定員割れしている現状を踏まえ、理事長・学長を対象とした「リーダーズセミナー」を全国で開催することにしました。

具体的には、8つの都市でセミナーを開き、そこで学校会計の仕組み、財務3表の読み方などを学んで貰うというものです。併せて、公表はされませんが、事業団には私学助成を受ける全ての学校法人の財務資料が報告されていますので、それを基に事業団の専門家が大学の経営改善、教学改善等につきアドバイスすることもあります。

学校会計というのは難しいので、私は、各大学で学長になった人には事務職の人が講義し、財務状況をマスターしてもらわねばいけない、と思っています。

——私学では、経営と教学が時にはスムーズに行かないことがあるようですが、どうお考えですか。

私立学校というのは、様々な歴史背景のもとで形成

されています。例えばキリスト教系の大学では、学長・学院長(総長)・理事長の3人がおられ、関西大学のように理事長・学長の2人体制が最も多いようです。さらに総長・学長といったところもあります。

事業団では、学校に対して融資もしておりますので、東京に来てから30数大学を訪問させていただきました。やっぱり、理事長と学長が協力体制をとっている大学は活気がありますね。

理事長と学長が協力して、どういう大学を作っていくのか、中長期の計画をきちんと立て、協力してやっていくのが大切ですね。

また、今の私学法では、理事会が大学の最終的な決定機関と定めており、教授会が全てを決定するわけではない。そのことを教授会に理解してもらう努力をすることも大事ではないかと考えます。

——事業団理事長としてのやりがいとか戸惑いは？

戸惑うことは殆どありません。

ただ、関西は地勢的に政治からは離れた存在ですね。大阪は自由都市という歴史もあり、お上と距離があった。ここ東京は政治と直結している。文部行政についても、あり方、それがどういう形で決まってくるのかとか、どういう形で次の予算配分がなされるのかとか、東京に比べるとダイレクトに分かる訳です。

ありがたいことに、私学事業団の理事長というのは日本の高等教育の方向性と政策を考えていく中央教育審議会の委員(大学分科会副分科会長)などにもなっています。研究に対して資金を助成する日本学術振興会の委員も当ててくださるし、関西ではこれまで分かったことがいろいろ勉強させていただいています。

また、そのことを通じて文科省の課長さんとか、関係省庁の色々な方と親しい関係を築くことができました。そういう意味で、東京に来て、少しは関西大学のお役に立てているかなと思います。

森本前理事長が、何十年と文科省に足を運んで、助成金を貰うなどの努力をコツコツとして来られた。森本さんの偉いのは、人が見ていようがいまいが、部屋に入る時は必ずお辞儀をして入り、出る時もお辞儀をして出る。そのことは各省庁の若い方々も皆よく知っている。

あの方の努力はすごいと思いますね。

ただ残念なのは、関西大学の私学助成金が19番目に落ちたことです。森本理事長と私の時は13番で、関西4大学では立命、関大、同志社、関学の順でしたが、昨年度はこの4校では最下位でした。私としては非常に残念でしたね。

しかし、嬉しいことに今年度は事務役職員の皆さんのご努力で躍進して、14番目になりました。

私学助成金には、先進的な取り組みかどうかとか、役員や教員の報酬額とか条件や規制があります。関係者はよく理解して、頑張っていたきたいですね。

大震災には早期に適切な対応 被災者と支援者の連携窓口にも

——東日本大震災から早くも1年が経とうとしています。被災地の私立学校も大きな被害を受けたと思いますが、その対応等はどうかされましたか。

我々は、17年前の阪神淡路大震災で被害を受けた経験があったし、私が学長をしていた時には、河田恵昭という素晴らしい先生をお迎えして、社会安全学部という新しい学部を作る準備もさせていただきました。また、当時の安部誠治副学長が中心となって、授業中の午前11時半に大阪で大地震が起こった時、どう対応して、学生をどう避難させるかなど、大学の危機管理のマニュアルを作成して、実際にシミュレーションをしたりしました。

口はばつたいですが、私としては、そつした両先生の減災・防災の教えを学んだお蔭で、事業団として早期に適切な対応ができたのではないかとと思っています。

1つは共済関係。震災1カ月後の4月末には被災3県11カ所で相談窓口を開いて、被災された方々の相談にのるとともに、「災害見舞金」をお渡しいたしました。その額は昨年未までで約22億円になっています。被災各地の私立学校にお勤めの方々からは「ありがたかった」といってお言葉を頂いています。

融資関係では、東北3県と茨城県の学校法人300以上を役職員が廻って被害調査を行うとともに、特に

今回は幼稚園が大きな被害を受けられたんですが、小さな幼稚園法人では申請書類の書き方の相談にのつたりいたしました。被災校には無利子期間を含め超低利の融資も行っています。

もう1つ、インターネットのポータルサイトで、私も事業団が中心となって、被害を受けた学校が必要としているもの、例えば、通園バスを流された幼稚園からの購入費用の希望や生徒、園児への経済的な修学支援の希望を載せました。すると全国の私立学校から寄付金を送りますとの返信がありました。被災者とそれを支援する学校や団体、自治体などの連携窓口となることができました。

また、日本赤十字社などの場合は、被災者になかなかお金が届かないんですが、こちらはすぐに渡せる。学園祭で学生が集めた義援金を被災地の学校にお渡しするなど、受け取った方は本当に喜ばれていました。

高橋・織田の活躍が茶の間に感動 関西大学の知名度は徐々に上昇中

——私の最も気になることですが、関東での関西大学への評価は如何でしょうか。

一般の方では、関西大学と関西学院大学の区別がつかない人は、少なからずおられると思います。しかし、高橋大輔、織田信成両君の活躍とアイスアリーナを作ったことよって、関西大学の知名度が非常に増しました。2人が真面目に活躍して、茶の間に感動を与えているということですね。以前は新聞も「関西大学」と書いていましたが、今は「関大院」、「関大」だけで通用するようになっていきます。

実は私も気になるところで、女性の方々を中心に聞いてみたんですが、「それはもう以前とは全然違います」とのことでした。

それと、大学をはじめ高校から幼稚園の学校関係者には、私が私学事業団の理事長になって、紹介される時には「関大の学長をしていた河田先生」と必ず紹介され挨拶する時には私もそのように申しますので、「ああ、大阪にある、あの関西大学か」と認知されてきています。



▲理事長室で執務する河田理事長

そつという両面で、関西大学の認知度は次第に上がってきていると感じています。

——嬉しいですね。ちょっと話題を変えますが、東京でのお住まいは自宅ですか。

社宅的なものではありませんので、マンションを借りています。住宅手当もないし、何かと引かれるものが多くて、給料の手取りは半分減りました。

関大時代とは異なり、いわゆるボ・ナスは公務員ベースの2・95ヶ月しか支給されません。

——ところで休日はどう過ごされていますか。

昨年は、震災で被災された学校を廻ったり、秋には戦後新制大学ができて60周年とか50周年とか記念の会が多かったので、土日には地方の大学の創立記念祝賀会なんかに出席することが多かったですね。

——プライベートでは如何ですか。

東京は、多くの美術館とか博物館がありますし、音楽会などもあります。そんな所に出かけていたりしています。

それと、食べ物については、東京は天ぷら、寿司が旨



▲東京ガーデンパレスロビーにて

いし、豚カツも鰻も美味しい。ついつい食べすぎて大分太ってしまった。そこで昨年夏に1週間人間ドックに入って検査してもらい、カロリー計算した処方箋も出してもらいました。腰の周りがやっと元に戻ってきたところ

です。
——私も今日、ここへ来る前に後輩の藤田君と一緒に、三井記念美術館が近くにあるから行くかと寄って来ました。東京は本当に多いですね。劇場も多いし、大阪は文化的にはとても太刀打ちできないと思います。こちらにいられてから、中国関係の研究の方は如何でしょうか。

昨年春に、『定点観測 中国哲学思想界の動向』という本を関大の出版部から出しました(定価2000円+税)。私は毎年、何度も中国を訪れ、変化を感じようとしてきましたが、極力、その時の感情に流されないように気をつけ、時代に動かされない定点観測を心掛けてきました。この本では、その視点から文化大革命、改

革・開放政策、天安門事件、経済発展、グローバル化と大きく揺れ動いた中国社会の状況と生々しく関わりながら、中国の哲学や思想界も激動を続けてきたことを分

かりやすく書いてつもりです。作家の辻原登さんに帯を書いて貰っています。校友の皆さんで興味のある方はぜひ読んでみてください。
——関大時代で印象深いことは、どんなことがありましたか。

学長時代で嬉しかったことは、陶徳民先生を中心とした中国学関係のプログラム、東アジア文化交渉学の教育研究拠点形成がグローバルCOEに選ばれたことです。大学院の新しい課程もできて、日本のみならず海外でも評価が非常に高いですね。

また、森本前理事長と相談して、いろいろ新しい学部を作りました。特に、堺の人間健康学部では、竹内洋先生という最適な学部長に就任していただくことができました。社会安全学部を作る時には、「一体、何をやるんや分からへん」と言われましたが、東日本大震災を契機に一番注目されている学部になりました。それに河田恵昭先生に学部長になっていただいた。2つのいい新学部ができて、且つ最適の初代学部長に就任いただいて、活躍していただいている。いい思い出ですね。

それと昨年の歌会始で、関大一中の大西春花さんが最年少で選ばれ、私もその時に歌会始と呼ばれていてお会いしたこと。実は、本人やご両親、校長先生、担任の先生、皆さんがこ(東京ガーデンパレス)に泊まられて、私の著書『書の風景』を彼女にあげたんです。前日は所用で会えなかったけど、宮中でお会いして、ご両親にも、良かったですねとお話させて貰いました。最年少の彼女の新鮮な和歌に感動しました。こちらに来て嬉しかったことです。



教員・職員・学生・父母・校友 五位一体になって大学は発展

——彼女は伊丹在住なんです。その後の3月5日から、校友会伊丹支部、関西大学、柿衛文庫の3者が協力して、伊丹の柿衛文庫で、関西大学所蔵名品展を開催しました。そこで、大西さんの入選された和歌を書いた短冊とか、宮中から頂いた菊の紋章の入った記念品をお借りし、柿衛文庫の玄関を入った所に展示させてもらいました。私たちも嬉しかった出来事でした。

最後に、関西大学や校友に対して、こちらにいられて思うことやメッセージがあれば、お聞かせください。

東京へ来て思うのは、関大は職員の方がよく働くと思いました。「教職協働」といって、教員だけで大学はもっているわけではない。大学というものは、教員と職員と学生とその父母、及び卒業された校友という、三位一体ではなく五位一体になってこそ、優れた素晴らしい大学になると思います。そういう意味で、校友の人たちに誇りに思っていただけの大学を作っていくこと、それが学長、理事長あるいは教職員の務めだと思います。

また、校友の方には、たまには大学に来ていただきたいですね。首都圏の校友の方とお話すると、何年も関大に行ったことがないですとか、お越しになった人は「大きく発展していて、もつぷくりしました」と極端です。大阪に出張された時、たまには関大に足を伸ばしていただいて、現状を見ていただく。そういうことも大事だと思います。

——今日は休日にもかかわらず、お時間を割いていただいて、いろいろお話しをお聞かせいただき、ありがとうございました。

実は、元一高校長の長谷川雅樹先生から河田先生に「伝言があります。『遠くで何かと不自由とは思いますが、お体に気をつけられお過ごしください』とのことでした。

日本の私立学校の発展のため、ご健康で今後もますます活躍されますことをお祈りして、取材を終わらせて頂きます。

(取材 田中義昭副会長、藤田由典、成岡昭二)

大学・学生関係



国際化推進拠点・南千里国際プラザ竣工 留学生別科の教育施設と留学生寮を併設

関西大学の国際化推進拠点として建設が進められていた南千里国際プラザ（吹田市佐竹台1丁目）が完成、2月20日に上原洋允理事長、楠見晴重学長ら大学関係者、地元住民代表など約130人が出席して竣工式が行われた。

「留学生、一般学生、地域住民による」共に学ぶ異文化交流」をコンセプトに建設された南千里国際プラザには、関西大学をはじめ日本の大学・大学院への進学をめざす



留学生が日本語や日本文化などを学ぶ留学生別科の教育施設と、留学生寮が設けられている。

教育施設棟は3階建てで、1階には国際教育センター長室、事務室、共同研究室、講師室、会議室ほかが配置され、2階には20人規模の授業を想定した小教室5室、パソコン42台を配置したIT教室、ラウンジ、自習室があり、3階は小教室5室と150人収容可能なホールとなっている。

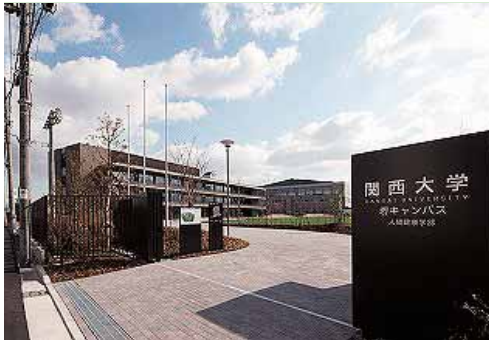
寮棟は8階建てで、1階に地域交流イベントにも使用できる多目的室と、レクリエーションルーム、和室を配置。2～7階は主として留学生別科生が入寮する寮室が132室、関大の一般学生がレジデ

ント・アシスタントとして入寮する寮室が24室あり、8階は1LDK5室、2LDK4室の寮室となっている。

堺キャンパスが 堺市景観賞を受賞

堺キャンパスが第14回堺市景観賞（建築物部門）を受賞した。

同賞は、堺市内の優れた景観を有する建築物、工作物、まちの風景及びそれらを支える人々を堺市長が表彰し、市民及び事業者とともに魅力ある都市空間の形成を進めようとするもので、堺キャンパスは、以前は異なる教育施設であった建築群と、新たに建設された建物を、低層部のデザイン要素を繋げることで、全体の一体感を出し、見事に新



たな大学施設として蘇らせているところなどが評価された。

豊能地区3市2町と 教員養成の協力協定

関西大学と豊能地区3市2町（豊中市、池田市、箕面市、豊能町、能勢町）の教育委員会は、教員養成のための連携協力に関する協定を締結することで合意し、2月21日に関係者が出席して協定書の調印式を行った。

この協定は、教職員の資質向上および教員養成の充実を



図るとともに、同地区における教育および大学における教育・研究の充実、発展を目的としている。

12年度一般・センター利用入試終わる 志願者は7・5%減の7万9980人

2012年度学部一般入学試験及びセンター利用入学試験は、学部個別日程・全学部日程・センター利用中期試験が2月1～8日に、後期日程が3月3～4日に、千里山キャンパスをはじめ全国28都市で実施された。

12年度の志願者数は、昨年度より6483人少ない7万9980人（92・5%）となった。18歳人口はほぼ横ばいの状況だが、今年も厳しい経済状況が受験生の志望校選択に現れており、全体的には出願校の絞り込みや、それに起因

してチャレンジ志向が弱まっていることが原因と見られる。特に、センター試験実施後に入願を締め切るセンター中期が大きく減少している。今年のセンター試験の平均点が上昇したことで、国公立志向の受験生が本学への出願数を絞り込んだと思われる。

また、学部別では、昨年度志願者が増加した学部は敬遠される傾向となる隔年現象が今年は顕著に現れた。各学部の志願者数は次のとおり。%は昨年度比。法学部6185人（10



3・5% 文学部1万737人(102・4%) 経済学部7653人(80・9%) 商学部8483人(88・0%) 社会学部1万535人(105・5%) 政策創造学部3593人(76・4%) 外国語学部4069人(93・9%) 人間健康学部3463人(72・7%) 総合情報学部5452人(88・6%) 社会安全学部2617人(80・0%) システム理工学部7915人(101・3%) 環境都市工学部4112人(97・7%) 化学生命工学部5166人(91・3%)

**豪・日本語教師研修
50人が関大で学ぶ**

1月21日、オーストラリア政府派遣短期日本語・日本文化研修プログラム(ELTF)の修了式が行われ、楠見学長が研修生一人ひとりに修了証書を授与した。また、同国総領事のクリストファー・リース氏からは祝福の言葉が贈られた。

これは、オーストラリア政府が実施する外国語教師海外派遣プロジェクトの一つで、同国の日本語教師が日本で語学や文化を学ぶというプログラム。その実施機関として関

なお、AO入試やSF入試など多彩な入試を加えた志願者総数は8万3538人となった。



**南極昭和基地から授業
一中の東野智瑞子教諭**

千里山キャンパスの第2学舎BIGホール100で1月26日、第53次日本南極地域観測隊夏隊の同行者として南極に派遣された第一中学校の東野智瑞子教諭が、一中の全校生徒約700人に向けて南極から授業を行った。

授業は、昭和基地からの衛星回線によるTV会議システムを利用して行われ、東野教諭は、南極にたどり着くまでの様子や南極での一日の生活、

西大学が採択され、本学教員による日本語・日本文化の授業のほか小・中・高校訪問や座禅体験など、様々なプログラムを約3週間50人の研修生が体験した。



**ラボ子ども英語
指導者募集中**
(45才位までの女性)

子育てしながらもう一度、自分を輝かせる仕事があります。
「ラボ・チューター」になりませんか？
子どもと絵本が大好きな方にぴったりの英語を生かしたライフワークです。



**同窓生特別
キャンペーン**

資料ご請求の方全員に『ラボ・パーティ紹介CD』をプレゼントします。

【英語の歌14曲、物語朗読2編他計40分収録】

全国各地で説明会開催中！ぜひお問い合わせ下さい。

ラボ子ども英語指導者(チューター)は、絵本・物語を英語と日本語で楽しみながら、子どもの言語力・社会力・国際コミュニケーション力を育む教育活動『Labo Party』の指導者です。自宅できが子と楽しみながら、絵本で子育てができ、英語のスキルアップが図れます。

通常授業以外にも、野外キャンプや海外ホームステイの引率など、単なる英語教室の先生とはまったく違う豊かな活動内容は、子どものみならず、あなた自身の可能性もどんどん広げていきます。

無料の初期研修、教材無償レンタル、開設初年度指導料収入の保証など、スタート時のバックアップ制度も充実しており、安心して始められます。

少しでも興味をお持ちの方は、ぜひ資料をご請求ください。

資料のご請求方法 頂いた個人情報は、資料の発送およびラボ・チューターに関する情報提供に利用させていただきます。

1 ホームページからと検索ください
<http://www.labo-party.jp>
(Yahoo, Googleで「ラボ・パーティ」)

2 携帯電話から入力ください
右記のQRコードからアクセス「きかけ」欄に「関西大学」と



3 フリーダイヤルから
0120-808-743

ことばがこどもの未来をつくる
Labo Party
Since 1966
株式会社ラボ教育センター
〒160-0023
東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル



ペンギン調査などの様子をビデオで紹介しながら、大阪弁で生徒たちに話しかけ、生徒たちは熱心に聞き入っていた。生徒たちからの質問コーナーの後、東野教諭は「続きは3月に帰ったら話したる」と述べ、最後に中継スタッフ全員を紹介すると生徒たちからは大きな拍手がわき起こった。

なお、南極授業は1月28日にも行われ、北陽中学校、中等部の生徒のほか吹田市内の中学生も授業を受けた。

「大阪マラソン共同調査研究」

杉本厚夫人間健康学部教授らが実施

昨年10月30日に第1回大阪マラソンが開催され、3万人のランナーだけでなく、ボランティアや観客など多くの人たちがかわり、大会を盛り上げた。

なぜ、これほどまでに多くの人たちが大阪マラソンにかかわろうとするのか、また、大阪マラソンを開催することで、大阪に対する意識はどのように変わるのか。

関西大学では人間健康学部の杉本厚夫教授を中心に、読売新聞社と共同で大阪マラソンに関する意識調査を実施し、開催する意義と地域に及ぼす効果の検証を行った。



大規模マラソン大会での本格的な調査は初めての試みで、約1万5千人のランナー、ボランティア、観客から回答を

得て、自由記述も多い信頼性の高いデータから多くのことが判明した。

参加ランナーについては、「観客の応援が嬉しかった」「ボランティアの対応がよかった」が非常に多く、ランナーを支えるボランティアや観客との一体感を得ることができたと思われる。また、「普段走れないところを走れてよかった」との回答も多く、非日常性を担保することは、都市型のマラソンでは不可欠の要素と考えられる。

ボランティアからは「もっとしたくなった」が9割にも上っている。また、多くの観客が応援を楽しんでおり、地域コミュニティの活性化、郷土愛の喚起という大会目的が受け入れられていたことが分かった。

共通して言えることは、多くの人が「大阪を盛り上げた」という思いを持ち、参加後、その達成感から大会が成功したと感じていた。一方、交流の場が少なかったと感じていることも分かり、次回からの課題も明確になった。

市民マラソンは、「人と地域」の結びつきを強めるだけでなく、参加する人々に一体感が生まれ、「つながり」を再発見できる場でもあることな

どが分析された。

詳しくは関西大学大阪マラソン応援ページをご覧ください。

(大学広報課)

石舞台古墳の築造風景CG動画で再現し発表

巨石を用いた石室で知られる「石舞台古墳」の造営の様子を復元したCG(コンピュータグラフィックス)動画が完成し、2月29日に千里山キャンパスで完成発表会が開かれた。

7世紀前半に作られたとされる石舞台古墳が、どのようにして築かれ、どのような姿をしていたのかを復元したもので、制作は関西大学、明日香村、東京大学の三者共同で行われ、米田文学部教授らの歴史考証をもとに、東京大学大学院情報学環の池内克史教授とアスカラボ(池内研究室から設立された大学発ベンチャー)が映像にまと



めた。

石舞台古墳は、現在は墳丘上部の盛り土が失われ横穴式石室が露出した姿になっているが、約10分のCG動画では、石室の側壁の石を積み上げながら周囲に土を盛り、77トンの天井石を修羅(木製そり)に載せて100人以上が運ぶ様子などが再現されている。

CG映像は、明日香村の観光施設等で公開されているが、関西大学のホームページでも見ることができ。

高橋大輔2位、町田樹は7位入賞 四大陸フィギュアスケート選手権

2月9〜12日にアメリカ合衆国コロラドスプリングスのワールド・アリーナで行われた2012年四大陸フィギュアスケート選手権大会男子シングルで、アイススケート部の高橋大輔(院2)が銀メダルを獲得した。

ショートプログラム(SP)では、冒頭の4回転を失敗したものの冷静に対応、後は巧みな滑りをみせ82・59点で3位。翌日のフリーでは、4回転を成功させたが、得意のステップやスピンの取りこぼしがあり、結果

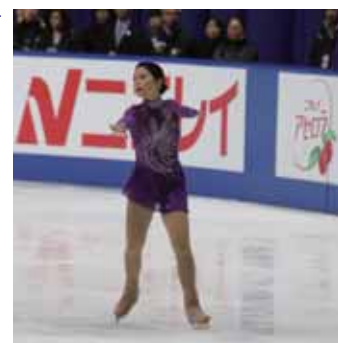


161・74の2位となり、総合2位で2連覇はならなかった。また、SPで会心の演技をみせ、自己ベストの82・37点を出して4位につけた町田樹（文

4）は、フリーでは得点が伸びず10位の125・67点で総合7位だった。

村元小月が優勝飾る 全日本学生女子Aクラス

1月6～9日に北海道苫小牧市で行われた第84回日本学生氷上競技選手権大会フィギュア部門女子Aクラスで、アイススケート部の村元小月（文3）が優勝を飾った。



重量挙げ部の尾崎が優勝 全日本女子69kg級で

12月24～25日に神奈川県磯子



スポーツセンターで行われた第12回全日本大学対抗女子ウエイトリフティング選手権大会69kg級で、重量挙げ部の尾崎都加（文2）が優勝した。

陸上競技部90周年記念祝賀会開く 歴代指導者や好成績の現役を表彰

体育会陸上競技部は11月11日、ヴィアール大阪で90周年記念祝賀会を陸友会（陸上競技部OB・OG会）主催により、対抗戦を戦う法政大・関学大ほかの来賓・陸友会員・現役の総勢150人が出席して開催した。当初、3月開催予定を東日本大震災により急遽延期、第91回目のシーズンを終えての開催となった。

神野主将の開会宣言・野理陸友会長の挨拶の後、上原理事長・笹倉学生センター長・小坂体育OB会長から、大島鎌吉氏ら戦前の『第1期黄金期』・戦後の関西インカレ10連覇の

『第2期黄金期』に続き、現在の勢いを『第3期黄金期』とすべく更なる活躍を期待する」との祝辞を頂いた。次いで、秋の叙勲を受けた保田喬氏（前大阪陸協副会長）の功績と、矢代雅昭・松岡武・迫川観作・武内善次の各氏と現ヘッドコーチの小松宏氏の長年の献身を讃えた。

この後、16年ぶりのユニバーシアード出場の伊藤愛理さん、40年ぶりに日本インカレでの2人優勝となった伊藤さん、松本真由子さんと関大新記録樹立者に記念品を贈呈、応援団のリードで逍遙歌を斉唱、堂垣正博部長（環境都市工学部教授）の

閉会挨拶で、次の100周年に向けてのさらなる活躍と発展を誓った。

翌週18日には、武田監督の説明により90年間の歴史を振り返り、陸友会から記念誌・記念品を部員全員に贈呈、来シーズンの活躍への決意を新たにした。（陸友会理事長 小野吉永）



北陽高スキー部の岡村 モーグル競技会で2位

1月15日に松之山温泉スキー場で行われた第9回千葉松之山温泉モーグル競技会で、北陽高スキー部の岡村海（3年）が2位に入賞した。その結果、ノースアメリカンカップ派遣メンバーに選出された。



全国中学校スケート大会 中部部宮原1位、本田2位

1月27～30日に長野市で行われた第32回全国中学校スケート

大会で、中部部の宮原知子（2年）がSP（58・68）・フリー（114・49）とも1位の演技で優勝を飾った。今年度から出場の本田太一（1年）は、SP（53・26）・フリー（84・85）で2位になった。

その結果、宮原は2月末からベラルーシのミンスクで開催される世界ジュニア大会の、本田は3月にオランダで開催されるインターナショナルチャレンジャカップ大会への出場が決まった。

なお、2月27日～3月3日に開催された世界ジュニアフィギュアスケート選手権に出場した宮原は、SP 4位・フリー 6位で総合4に入賞した。

臨床心理士 資格認定試験で 専門職大学院 1期生30人合格

財団法人日本臨床心理士資格認定協会が実施した臨床心理士資格認定試験の合格発表が昨年12月にあり、合格者は1661人で合格率は60・6%だった。

昨年3月に修了した関西大学専門職大学院の第1期生は、大学でアンケート調査の結果、30人が合格しており、合格率は96・8%だった。

関西大学における研究基盤形成の現状と研究支援体制

関西大学研究推進部 副部長

化学生命工学部 教授 越智 光一



文部科学省をはじめとする各省市、あるいは地方自治体や民間企業などが募集するさまざまな補助金や研究助成金がある。これらを「外部資金」と呼んでいる。今日、この外部資金をどれだけ多く獲得しているかは、大学の力を示す指標のひとつとされている。では外部資金の獲得を促進するには、どうすればよいのか。各大学ともに、有効な方策を模索しているところである。

本学の長期ビジョン（将来像）の中でも、「教育を支える、鍛えられた研究力」を戦略的に培うことが指針のひとつとして掲げられている。すぐれた人材を育てて研究基盤を形成し、外部資金を獲得するという形でステップアップし、一層研究力を高め、その成果を教育に還元する。こうした好循環パターンを構築することが、大学が生き残るための道筋のひとつとも言われている。そこで、現在私が副部長をつとめる研究推進部の立場から、こうした一連の活動に対し、本学がどのように取り組んでいるのかについて紹介してみたい。

大学を挙げて取り組んだという意味での一番の快挙は、平成19年度のグロ―バルCOEプログラムの採択だ。

「東アジア文化交渉学の教育研究拠点形成―周縁アプローチによる新たな東アジア文化像の創出―」が、世界最高水準の教育研究拠点形成のためのプログラムとして採択された。募集初年度にあたる平成19年度は111大学281件の申請があり、採択されたのは28大学63件。平均倍率4・5倍の狭き門であった。同年度に私立大学で採択されたのは本学を含む4校（関西、早稲田、慶応、立命館）のみという激戦であった。関係する教員のご努力と当該分野における重層的な研究組織の形成など、拠点づくりにかかわった方々の実力あつてのことである。同時に、申請書類の作成段階での助言や学内でのヒアリング対策など、計17回におよぶ大学執行部を交えての総がかりの支援の成果でもあり、またそれを企画し日夜支えた研究支援事務の貢献も大きかったと記憶している。

科研費

わが国のあらゆる分野の学術研究を振興するための科学研究費は、文系・理系を問わず、すべての研究者が

エントリーできるという意味で、もっともベーシックな外部資金といえる。

本学でも、研究推進部を中心に積極的な申請を促し、さまざまな仕組みを導入して採択率の向上に努めている。その成果は明白で、採択金額・件数の実績は右肩あがりを示し、平成23年度の実績でも4億円をゆうに突破している。この実績は、全4年制大学の中で毎年10位前後に位置する。（医学系学部を有する大学を除く）

戦略的研究基盤形成支援事業

次に、大型研究プロジェクトを展開する研究基盤の形成に目を向けた。文部科学省による私学助成の重点施策のひとつに、「私立大学戦略的研究基盤形成支援事業」がある。この制度は、文字通り私立大学における研究基盤の形成を国が戦

略的に支援するためのもので、装置施設・設備の整備に加え、最長5年間

現在展開中の14の研究拠点

研究期間	母体組織	研究組織	研究プロジェクト名
1	H20-H24	法学研究所	マイノリティ研究センター
2	H20-H24	文学研究科・工学研究科	文化財保存修復研究拠点
3	H20-H24	先端科学技術推進機構	機能性天然素材発掘・実用化ユニット
4	H20-H24	先端科学技術推進機構	健康科学研究ユニット
5	H20-H24	総合情報学研究科	総合情報学研究センター
6	H20-H22	先端科学技術推進機構	ナノ・マイクロフィジウム研究ユニット
7	H21-H25	先端科学技術推進機構	電気エネルギー材料開発ユニット
8	H21-H25	ソシオネットワーク戦略研究機構	データマイニング応用研究所
9	H22-H26	文学研究科・博物館	大阪都市遺産研究センター
10	H22-H26	社会学研究科	社会的信頼システム創生センター
11	H22-H26	先端科学技術推進機構	ナノMEMSセンシング・研究ユニット
12	H22-H26	先端科学技術推進機構	スマートバイオマテリアル開発ユニット
13	H23-H27	東西学術研究所	アジア文化研究センター
14	H23-H27	先端科学技術推進機構	地域再生センター

研究期間を終えた1プロジェクトは上表に含まず。

■ 本学における研究基盤形成の現状

GCOE

外部の競争的資金の獲得に向けて、

にわたり研究費とPD/RA等若手研究者の雇用経費に対する総合的な補助が行われる。本学はこれまでに15件が採択されている。この採択実績は、全私立大学中、常に第1位である。ちなみに2位は慶応大と日本大が各11件でこれに続く。

共同利用・共同研究機関

平成20年度に、ソシオネットワーク戦略研究機構が、経済政策の分野で「人文及び社会科学における共同研究拠点の整備の推進事業」（現、「特色ある共同研究拠点の整備の推進事業」）に採択された。戦略的研究基盤形成支援事業の前身である学術フロンティア推進事業などで蓄積した研究実績をベースに、大規模な社会データの構築を通じて社会科学の新展開を探るつとるパイオニア性が評価されたものである。全国に開かれた共同利用・共同研究の拠点としての活動が期待されている。これも、本学における研究基盤形成の仕組みが実を結んだ例のひとつといえよう。

大型プロジェクト

このほかにも、JST（文部科学省系）やNEDO（経済産業省系）をはじめとするさまざまな外部資金や各種団体等からの受託研究、共同研究、指定寄付金という形で研究助成も多彩に展開している。本学でも、理工系学部などを中心に、毎年多額の資金を獲得している。

■ 本学における研究基盤形成のためのシステム

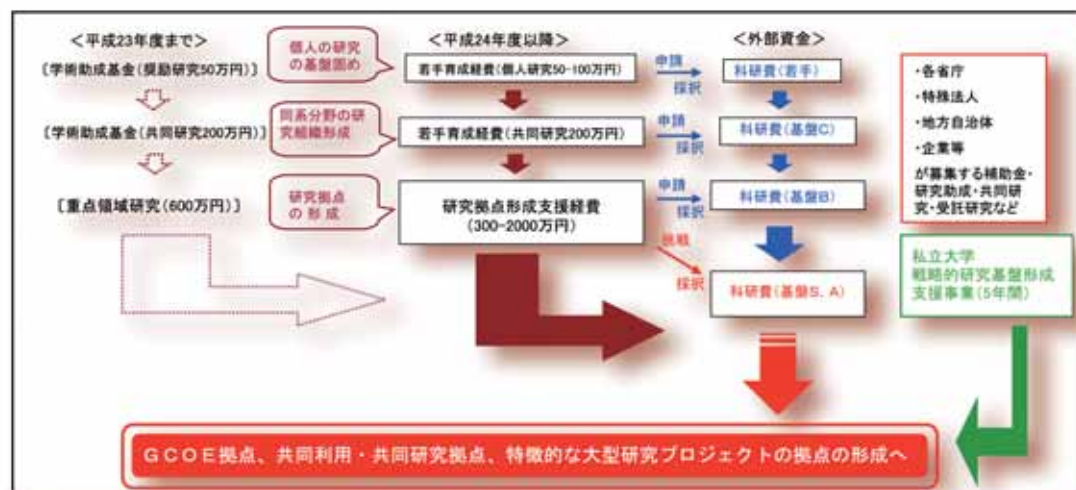
ステップ・バイ・ステップで培う研究力

本学の学内研究費体系は、研究基盤の基礎固めからスタートし、研究プロジェクトの組織化までを目標とする研究者にとって、ステップ・バイ・ステップ方式を踏みやすい制度構成となっている。

例えば、若手研究者が単独で行う奨励研究は、萌芽的な研究を促進するとともに、着任間もない研究者にとって、次のステップへの研究の基礎を固めるという意味をもつ。着任時に採択されるこの単独研究は、小額ながらも使い勝手がよく、初期における自らの研究基盤の形成に役立つものとなるよう設計されている。中期的には、これを基礎として同一研究分野の研究者との連携を深め、共同研究費を用いて研究組織を形成し、科学研究費等の外部資金の獲得実績を積み、その後、大型の外部資金によるプロジェクトに成長させることを企図することができる。

研究環境を支える支援体制

■■■ 本学における研究基盤形成のモデル ■■■



平成21年度に文部科学省から「教育研究高度化のための支援体制整備事業」の採択を受けた。

この事業は、一定規模の大学院学生数を有し、かつ一定以上の科学研究費補助金採択実績を有する大学を

募集対象とした、まさに研究拠点形成の核となる大学の機能を一層高度化するためのものである。これによって、ホームページや学術情報システムによる成果公開促進の支援や、外部資金申請時の支援が充実したほか、理工系の実験で使用する試薬の管理や劇物の処理を安全かつ適切に行うためのシステムを構築、実地調査に基づき酸素濃度計を再配置するなど、本学における研究環境を大幅に向上することができた。

■ 研究支援を専門に行っている事務セクション

これまで述べてきたさまざまな外部資金の獲得実績とそれを支える研究基盤の形成のかけには、常にわれわれ教員を強力にサポートしてくれている事務組織の働きがあることを忘れてはならない。

ここでは、研究推進部の事務の中核を担う研究支援課において、どのような支援が行われているかをみてみよう。

【外部資金の申請と獲得を促進するための支援パターン】

外部資金獲得のための支援は、まず、種々の公募情報を的確に研究者

に提供することから始まる。

e-Rad（府省共通研究開発管理システム）に掲載された最新公募情報を毎日収集し、研究推進部のHP及びメーリングリストを通して迅速に情報提供する（原則週2回）。また、学生や院生対象の公募があれば、インフォメーションシステムの「お知らせ」機能を利用し対象学部・研究科の学生に周知する。

申請希望の連絡を受ける。

関係部署と調整し、申請までのスケジュールをたて、申請者と研究支援課で手順や日程を共有。

審査経験をもつライティング・アドバイザーが申請書の構成や文章、提案内容などを専門的な観点から点検。（時には申請者と直接打合せながら内容をブラッシュアップすることもある）

研究支援課で、書類の不備がないか、経費計算や誤字脱字等の点検をし、申請書の完成・学内決裁手続き・提出までを支援する。

科研費の場合、採択を受けてからの支援、すなわち、科研費を受け入れるための国への申請手続きから学内外の研究者による研究組織の形成の支援、配分された科研費の分担金の配分、間接経費の処理、学内での調達・支払いの一切に係る。

経理事務、最終的な成果報告にいたる事務の全般を組織的に支援している。

さらに心強いのは、研究費の不正使用やうっかりミスによる誤用などを未然に防止するための、物品検収や研究費使用のためのルール作りをはじめ、外部資金への申請をのばすための方策など、研究推進部が進める諸施策の事務を、研究支援課のスタッフが常にサポートしていることである。

■ やりごと

今回は、研究推進の事務を担当する部門を中心に、研究基盤形成と各種の支援の状況を紹介した。本学にはこのほかにも、社会連携、地域貢献、産学官連携などを担う社会連携を担当する事務局や、文部科学省の募集する教育改革プログラム等の申請を大学執行部と一体となつて支援するGP支援グループなどのセクションもある。

これらの部門・部署では、教育研究活動に注力するわれわれ教員と、その活動を支え、外部資金の獲得をめざして、ともに考え汗を流してくれる事務スタッフがいる。みな、より訴求力の高い申請書類の完成をめざして、力を出し合つて臨む。そこには、本学の研究力をより高い水準に引きあげようとする、教員と事務職員の共通の熱い思いがある。「教職協働」が、学内で実践されている姿を見ることができ

卒業生就業支援室からのお知らせ

校友に向けた求人情報のご紹介をお待ちしております。

卒業生就業支援室では、卒業（修了）後5年程度までの卒業生に対して就業支援サービスを展開し、自分の能力を伸ばすために転職を考えている方や、卒業後の進路が決定しなかった方、公務員や資格試験を断念して就職活動をスタートする方に対しての就業相談や支援セミナーを行っています。

年間を通じて約600名の新規登録があり、その中には自身の専門性を磨いた人材や、就業意欲の高い人材が多数ありますが、企業様から寄せられる求人の数は、景況を反映してか伸び悩んでおり、能力・意欲があるにも関わらず、就業に至っていない卒業生が、支援サービスに継続登録をしております。

自社の人員拡充をお考えの経営者の方や、人事担当者様におかれましては、転職エージェントを利用した採用活動や、ハローワークへの求人登録のみならず、本学「卒業生就業支援室」にも、是非ともお声掛けや求人票の送付をいただければ幸いです。

本学校友の皆さま方におかれましては、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【お問合せ先】

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3丁目3番35号

関西大学キャリアセンター卒業生就業支援室

電話06-6368-0345、Fax06-6330-3261

E-mail : sotsushien@ml.kandai.jp

URL : <http://www.kansai-u.ac.jp/Syusyk/graduate/index.html>

会と催し

掲載は、組織名、開催日時、場所
(会費、連絡先・電話番号)の順。

【本部関係】

第98回定時代議員会 3月24日(土)午後1時 千里山キャンパス・100周年記念会館
2012スプリングフェスティバル 4月8日(日)午前10時 千里山キャンパス
第28回支部対抗親睦ゴルフ大会 5月15日(火)天野山カントリークラブ
第99回定時代議員会 6月9日(土)午後1時 千里山キャンパス・100周年記念会館
平成24年度全国組織代表者会議 7月7日(土)午後1時 千里山キャンパス・100周年記念会館(参加者は地域支部に限定、分科会討議)
天神祭船渡御奉拝船「関大丸」就航 7月25日(水)午後5時 大川
平成24年度校友総会 10月21日(日)午後0時半 千里山キャンパス・BIGホール100 議題=任期満了による代議員の改選について

【地域支部】

四條畷支部総会 3月25日(日)午後3時 くるまや(櫻井孝雄=072-876-0836)
神戸支部ゴルフ親睦会 4月17日(火) オリムピックゴルフ倶楽部(東光商会 FAX=078-453-2171、ku1886@nifty.com)
寝屋川支部総会 5月12日(土)午後4時 シティホテル・ニューコマンダー(木下元重=072-833-5200)
西成支部総会 5月13日(日)午後5時 宗右衛門町・ホテルメトロTHE21(6千円、初参加者及び女性は3千円。年会費3千円。花岡宏=06-6661-5506)
大阪狭山支部総会 5月26日(土)午後5時 SAYAKAホール(花崎光輝=072-366-6120)
和泉支部総会 6月2日(土)午前11時 場所未定(山本邦夫=0725-57-2761)
九州・沖縄、広島、山口支部対抗ゴルフ大会・懇親会 6月2日(土)熊本空港カントリークラブ(熊本支部長・野々口瑞穂=096-384-3223)
福島支部総会 6月16日(土)午後6時 ホテル阪神・12F(宮腰健次=06-6453-0519)
八尾支部総会 6月17日(日)午前10時半 八尾文化会館・プリズムホール(中尾達夫=072-998-3526)
氷上支部再建総会 6月17日(日)午前11時 柏原駅前・喜作(谷垣敏一=0795-82-2521)
堺支部総会 6月23日(土)午後4時 リーガロイヤルホテル堺(鍋島均=072-284-1412)
城東支部総会 6月23日(土)午後5時 大阪キャッスルホテル・錦城閣(6千円。近藤正昭=06-6935-5545)
和歌山支部総会 6月24日(日)午前11時 ダイワロイネットホテル和歌山(長谷川冷機・赤井雅哉=073-436-2125)
鶴見・都島支部合同総会 6月30日(土)午後6時 大阪キャッスルホテル・錦城閣(鶴見・追匡=06-6961-7363、都島・香西安勝=06-7652-9703)

豊中支部総会 7月7日(土)午後5時 千里阪急ホテル(横畠正秀=06-6331-2275)
岡山支部総会 7月7日(土)午後6時 メルパルク岡山(ユアーズコンサルティング=086-250-5592)
京都支部総会 7月7日(土)午後6時 リーガロイヤルホテル京都(大西康治=075-691-3513)
富田林支部総会 7月15日(日)午前10時半 富田林市民会館(野島努=0721-23-3190) 崎
香川支部総会 7月28日(土)午後4時半 全日空ホテルクレメント高松(金星タクシー・川 有=087-821-7070)
福岡千里会創立90周年記念総会 8月4日(土)午後6時 グランドハイアット福岡(7千円、女子校友4千円。新卒・現役無料。安藤造園土木・白木成光=092-841-4141)

【職域会ほか団体】

書道部創部60周年記念パーティー 4月8日(日)午後6時半 大阪第一ホテル
紫紺四五会(昭和45年体育会・応援団卒同期会)懇親会 4月14日(土)午後0時半 大阪駅前第1ビル12階・神仙閣(7千円。西岡山清一郎=090-3059-6548)
体育会射撃部OB・OG会総会 4月15日(日)午後1時 千里山キャンパス・新凱風館1階会議室(女川隆=090-3274-4038)
大阪国税秀麗会総会 4月20日(金)午後6時半 東天紅大阪天満橋OMM店(中野純一=072-726-6164)
物流関大会総会 4月21日(土)午後5時 新大阪ワシントンホテルプラザ(大和運送・栗尾社長・栗尾常務=072-626-7235)
心理学教育学研究部OB・OG懇親会 4月21日(土)午後3時半 100周年記念会館・レストラン紫紺(大下正一=090-2283-2860)
社会保険労務士関大会総会 5月19日(土)午後3時 大阪キャッスルホテル(7千円。山中社会保険労務士事務所・山中正利=06-4793-0068)
グリークラブOB会総会 5月27日(日)正午 校友・父母会館・校友会会議室(塔筋浩司=072-446-1288)
学部27年卒業60周年記念総会 6月12日(火)午前11時 大阪新阪急ホテル(畑下公認会計士事務所・畑下辰典=06-6773-3871)
土木工学88入学生同窓会 6月16日(土)午前10時 校友・父母会館・校友会会議室
葦文会総会 6月30日(土)午前11時 校友・父母会館・校友会会議室(三坂友章=0797-85-8031)
博修士会総会・講演会 7月1日(日)午前11時 ホテル阪神(システム理工学部専任講師 緒方正則=06-6368-1121)
女子秀麗会総会・講演会 7月1日(日)午前11時 ホテル阪神(仁井ひろみ=06-6922-6806)
スポーツマンクラブセブタ総会 7月7日(土)午後7時 ホテル阪神(関西船用=06-6572-1021)
司法書士関大会合格祝賀会 7月14日(土)午後6時 大阪キャッスルホテル(中村博司法書士事務所=06-6705-5678)



毎日

スタート&ダッシュ

あらゆる印刷に、全速・全力でお応えします。

お客様のご要望にお応えすべく、
確かな技術の中から
最適のご提案をすることで事業のお役に立つ。
お届けするのは、印刷ソリューション。
そのために、情報も対応も、より速く的確に。
いつも全力で、毎日スタート&ダッシュ!
私たちは東洋紙業です。

印刷で人と時代をコミュニケーションする

東洋紙業株式会社

大阪本社: 〒556-8555 大阪市浪速区芦原1-3-18 ☎(06)6567-2111
東京本社: 〒140-8670 東京都品川区南品川6-1-5 ☎(03)3450-2111

www.toyo-s.co.jp

北から 南から

《各地支部だより》

江戸文学についての講演、新年会ではビンゴ 転勤族含め「関大ファミリィ」交流の輪を

愛媛支部（小泉勇治郎支部長）の総会・新年会が、1月28日に松山市内のいよつ会館に校友会本部・四国3支部を来賓に迎え、総勢41人の校友が集い開催された。

冒頭に、神楽岡幼子校友（平4D文）による記念講演があり、学生時代に戻り江戸文学について興味深く拝聴した。

総会は、小泉英明氏（平15経）の司会により進行し、小泉



支部長の挨拶に始まり、校友会本部の一軸顧問から祝辞をいただくとともに大学の現状を興味深く拝聴した。続いて前年の愛媛支部の校友会活動の報告の後、質疑応答で今後の運営について活発な意見が交わされた。

新年会は、本部の東郷事務局長の乾杯の発声で和やかに始まった。幹事の転勤等もあり、例年になく参加の少ない総会となったが、久しぶりに参加された校友もあり、ひと時千里丘に思いを馳せ昔話に花が咲いた。

引き続き藤原氏（63経）の進行による恒例のビンゴゲームを楽しんだ後、藤岡緑さん（51法）の名調子による逍遙歌を全員で合唱し、杉本副支部長の挨拶で盛況のうちに散会した。

今後も地元在住、転勤族を含め愛媛での「関大ファミリィ」の交流の輪を広げて行きたいと思う。

（幹事長 稲荷和重）
（稲荷和重＝089－956－1869）

確かな「絆」で固く結束 女性や初参加者多数

千葉支部（神田万久支部長＝45工）の24年新春総会は、首都圏支部のトップをきって2月4日に、母校から田中副会長、大野東京センター事務局長、近隣支部からの代表らをお迎えして市川市のサンシティで開催された。

第1部総会は、神田支部長から1年間の活動報告があり、とりわけ昨年3月11日に東日本大震災を経験、浦安に居住している自身も被災し大変な1年であったが、これほど「絆」という言葉を実感したことはなかった。

50人を超える出席者の中には4人の女性や6人の初参加者が含まれ、今後千葉支部も確かな「絆」で固く結束されていくという力強い挨拶があった。

続いて、田中副会長から関大並びに校友会の現況報告があ



り、特に地域への発信事業やプロジェクトに注力し差別化を図るという話があった。

大西良治会計担当（平5法）から会計・監査報告があり共に承認された。同好会活動の報告の後、第2部懇親会は、木原國夫氏（昭31商）の発声による乾杯となるが、趣向を変え乾杯の後で日本アイ・ピー・エム特別顧問の金田治氏（45工）による講演会、題して「進化を続ける最新IT技術の活用について」を熱弁いただいた。特に今後ますます身に迫ってくる医療関係での活用に期待しつつ拝聴した。

初参加者の自己紹介が行われた後、いよいよ確率4割のくじ引きに入った。喜多良文（平6経）・大平聡子（62文）両氏の名司会で、当たった人から好きな賞品を選んでいくこと。

あつという間に予定時間が過ぎ、松岡實氏（34文）からエールをいただき、逍遙歌を大熱唱、懇親会はお開きとなった。

と言ってもここで終われるはずもない。20人以上の参加となった2次会はサンシティの目と鼻の先、居酒屋「神田っ子」で更に有志により3次会、家庭料理店「舞堵（まいど）」（坂本行秀店主＝41法）へ繰り出した。

（広報担当 豊田稔＝45工）
（神田万久＝047－354－2091）

テレビ草創期の様子講演 生バンドで校友の歌声

埼玉支部（高木良二支部長）総会および懇親会が、2月11日、さいたま市の「埼玉市民会館うらわ」で、田中副会長はじめ東京、神奈川、千葉の各支部代表者にも出席いただき30人で開催された。

第1部の総会は、総合司会の松波幸裕副支部長による開会宣言に続き、元応援団副団長で支部事務局大林康一校友のもと学歌斉唱で始まった。

高木支部長の挨拶の後、田中副会長から祝辞を頂き、総谷毅雄支部幹事による会計報告と続いた。

第1部の締めは、大河原健支部顧問による「番組制作の思い出」と題した講演会。テレビ草創期における番組制作現場の様子を、VTRの無かった生放送時代ならではの興味深いエピソード、ハプニング等を面白おかしく講演いただいた。

東郷校友会事務局長の発声で乾杯、第2部の懇親会へ。

しばしの歓談の後、支部ゴルフ会、熊谷グループ等の支部活動報告、初参加者の紹介と続いた。今回は、昨年卒業したばかりの校友も参加。埼玉県在住の校友は約2000人なれど、なかなか参加者が増えない現状が

続く中、若き校友の参加は何とも嬉しい限りである。

その後、ショータイムでは、バンド演奏、校友福川直氏による尺八演奏、高山裕子幹事によるマジックショー、西川慶子副支部長率いるコーラスグループによるライブ等、校友の多才ぶりに会場は大いに盛り上がった。

お楽しみ抽選会では、1等のお米10キロが新卒の校友に当たり、「来年も必ず来いよ!」と、盛大な拍手を浴びていた。

そして今回は、なんと3部構成になっており、続いて歌謡ショーへ突入。生バンドをバックに校友の歌声が途切れることなく続き、時の経つのも忘れ、大盛り上がりとなった。



(幹事 森田啓太郎)
(高木良二) 048-882-7753

晩秋の古都・鎌倉を堪能 遠路埼玉からも参加者

神奈川支部(重延義樹支部長)では11月20日、2組のご夫婦を含む総勢29人で鎌倉散策を実施した。

前日は台風並みの暴風雨であったが、当日は早朝からすっきり雨も上がり、散策中は汗ばむ陽気となった。

海蔵寺では、足元の美しい苔の中に可愛らしいリンドウが咲き誇っていて、目を楽しませてくれた。化粧坂はかなり急坂ではあったが、みんなで手を引いたり背中を押ししたりと、力を合わせて登り切ったのも思い出深いものとなった。銭洗い弁天では、紙幣・貨幣をさるに入れて洗い、「これで金運が巡ってくる



こと間違いなし!」とお互いに確信し合った。急階段の佐助稲荷も元気に参拝したあと、人出で賑わう小町通へ。

昼食会場では、埼玉県から田中千代子先輩(29文)と弓東明美さん(51社)がご参加下さったことで、支部を超えた校友の繋がりに参加者全員が心強さと親しみを感じつつ、宴も一層盛り上がった。

(散策の会世話役

藤原ひで子) 48法)

(ダイケイ) 050-1063-9660)

「北の大地は輝きて」 菅原副支部長が紹介

1月21日、24年度の北海道支部(松本陽一支部長)の新年会が開催された。会場は同窓生が勤務している札幌の京王プラザホテル。

参加者は総勢24人だった。最年長者は昭和27年卒の中村純一さん、最年少者は平成17年卒の同級生で井上喜貴・由実子さん夫婦、卒業年次の差は実に53年で、いずれも初参加だった。昨年より、北海道在住の同窓生に支部への入会を積極的に呼びかけた結果が功を奏して幅広い層の人々の入会が続いている。

席上、毎年開催されている北海道在住者によるゴルフの関西6大学OB対抗戦で歌われている



る「関西六大学札幌OB会賛歌」が作詞者で副支部長の菅原光生さん(41経)から、歌声による紹介があった。

また、北海道支部の活動状況やお知らせがウェブを通じて確認できる「掲示板」のシステムが完成し、吉田雅典さん(62社)から発表された。

各人より自己紹介があったが、特に昭和32年卒の曾野和明北海道大学名誉教授から、短時間ではあったが、国際通貨基金(IMF)に携わった経験から現時の国際金融問題についてのお話を伺った。

最後に、校友会本部より拝受した30年間にわたる支部活動に対する感謝状を囲んで記念撮影をし、散会となった。

(広報担当 大坊健二)

《関西六大学札幌OB会賛歌》

作詞・菅原光生、作曲・宮崎礼子



編曲・山中 敏

北の大地は輝きて
青空高く澄みわたる
心と心 通わせて

共に過ごした懐かしい日々
いくつになっても

人生 今が旬

溢れる思いを

熱く語り合おう

我ら関西六大学札幌OB会

榮あれ

(司法書士石橋孝彦事務所) 011-861-1281

初参加者3人を紹介 各テーブルで懇親の輪

愛知支部(森田敏二三支部長)忘年会が12月19日、19人が参加してホテルサントリープラザ名古屋で開催された。

森田支部長の挨拶の後、相談役の会沢邦夫先輩(29法)の力強い乾杯の音頭で宴に入り終始

にぎやかな歓談になった。

初参加の名豊興産代表取締役・瓜生晋(36経)、名鉄観光サービス名古屋東支店営業課・谷川友伸(56文)、椋山女学院大学文化情報学部教授・上嶋正博(54D社)の3氏をステージ上で紹介、料理に舌鼓を打ち、各テーブルで歓談し懇親の輪を広げた。アトラクションでは力

90周年総会に向け新年会賑わう 九州支部連合会の研修会も開催

1月21日に福岡市・天神平和楼で福岡千里会・白木成光会長)新年懇談会を校友70人(平成卒27人、女子6人)、来賓18人の参加を得て開催した。

これに先立ち、同所で午後2時から九州支部連合会(花田正利会長)34経)研修会が開催され、校友会田中副会長、組織部の渡邊部長・田中副部長、九州各支部役員に加え、広島、山口支部からもオブザーバー参加頂き、29人の出席で開催した。

主議題は支部活性化の施策、特に支部総会の定例開催と平成卒生と女子校友の参加増員策について討議を行い、各支部の工夫を凝らした取り組みを情報交換し、また、校友会からの情報やアドバイスも頂き、沢山のヒントを得た充実したものとなり、4時間近くに及ぶ研修会を終了

ラオケで盛り上がり楽しく交歓のひと時を過ごした。

最後に全員肩を組み逍遙歌を合唱後、大西慶太郎先輩(31商)の閉会の挨拶で次の回の再会を楽しみに開きとなった。

(幹事長 原勝也)
(知多工業会長・森田敏二) 0562-335822



し福岡千里会新年懇談会へと合流した。

新年懇談会は、出口禎次幹事長(51工)の開会宣言の後、白木会長(52M商)の挨拶に続き、渡邊校友会組織部長の乾杯の発声後、宴会へと入った。

その後、岡部薫副幹事長(61工)の司会のもと、初参加メンバー(平成卒を中心に11人、今回フェリスブックからの初参加者も増えている)の自己紹介、そして差し入れを頂いた賞品でのジャンケンゲームで熱くなつた。宴たけなわの中だったが、渡辺美敏副会長(48法)から中締め挨拶があり、逍遙歌を合唱、応援団OBの久米頭一氏(平6法)のエールにてお開きとなった。

その後、2次会ではカラオケでも学歌を合唱し、有志で6次会・朝方まで大変な盛り上がりを見せた。

福岡千里会が支部創立90周年を迎えるに当たり、8月4日(土)18時からグラントハイアット福岡にて総会・懇親会が開催される。元気な雄姿での再会を誓い合い散会となった。

(副幹事長 岡部薫)
(安藤造園土木・白木成光) 092-841-4141

平成卒16人含め65人参加 懇親会でマジックショー

岡山支部(行本章允支部長)の第55回新年会が、1月21日に岡山アークホテルでにぎやかに開かれた。

平成卒の16人を含め65人が参加して開会。学歌を斉唱したあと行本章部長が「今年は辰年。



母校の開大がますます発展するとともに校友の皆さんが交流の輪を広げ、まさに昇竜の年となるよつ頑張ろう」と挨拶。

懇親会では、若手の中で注目されているプロマジシャンの林王子さん(20)岡山市北区在住)による「マジックショー」が繰り広げられ、トランプやリングなどによる見事な芸に参加者は大喜び。あちこちで歓声や笑い、拍手が響き、会場内は正月らしい華やかな雰囲気包まれた。

このほか豪華景品の当たるお楽しみ抽選会、初参加校友の紹介とスピーチ、校友のフリートーク、親睦ゴルフ大会優勝者の喜びの弁など楽しいひとときを過ごし、7月7日(土)に予定されている第56回総会での再会を約して散会した。(村木弘文)(行本章允) 086-428-4501

抽選会景品は防災グッズ 地元のバンドが歌と演奏

滋賀支部(今井清支部長)の24年度総会・賀詞交歓会が1月22日、ホテルボストンプラザ草津で開催された。

本部から田中副会長、京都支部から牧村支部長、書見事務局長らを来賓として迎えた。

第1部総会は、学歌斉唱、物語者への黙祷、今井支部長の開会挨拶に続いて、田中副会長から母校の近況と学生達の活躍の紹介と、「学歌」が大手カラオケプログラムにリストアップされたので、機会があれば大いに歌って欲しいとの要請があった。

お母さまへ

主婦がコツコツと手造りで
ご良家のご縁結びをしています



高槻の隣り町
島本町

TEL.075-961-7405

吉川 味与子
(関西大学卒業生の妻)

平成22年度 1級建築士 設計製図試験



当学院教室開講都道府県
合格者占有率 **50.0%**
当学院教室開講都道府県
合格者4,189名のうち、
当学院合格者数2,096名

当学院教室開講都道府県
学科・製図ストレート
合格者占有率 **54.5%**
学科・製図ストレート合格者
2,093名のうち、当学院合格者数1,141名

※都道府県合格者数は、(財)建築技術教育普及センター発表の受験番号より算出。※上記、当学院開講都道府県合格者占有率には、1級設計製図講座を開講していない青森県、岩手県、秋田県、長野県、鳥取県、島根県、愛媛県、高知県、佐賀県、長崎県、大分県、宮崎県、沖縄県の合格者は含んでおりません。※上記エリアから開講の当学院開講教室にて受講し合格された方は、合格実績に含んでおりません。※学科・製図ストレート合格者とは、平成22年度1級建築士学科試験に合格し、平成22年度1級建築士設計製図試験にストレートで合格した方です。※総合資格学院の合格者実績には、模擬試験のみの受験生、教材購入者、無料の役務提供者、過去受験生は一切含まれておりません。

関西大学

平成22年度 1級建築士合格者

卒業合格者62名中、**34名が**
当学院の講座を利用して合格されました!

平成22年度 2級建築士試験

学科試験
当学院受講生 基準達成者合格率 **96.4%**
8割出席・8割宿題提出・模擬試験60点以上
受講生533名中、合格者514名

設計製図試験
当学院合格者数 **2,273名**
2級製図講座 当学院受講生
基準達成者合格率 **75.7%**
9割出席・9割宿題提出受講生
1,690名中、合格者1,280名

平成22年度 宅地建物取引主任者試験

当学院受講生 基準達成者合格率 **79.5%**
当学院、合格バックアップシステムの基準である8割
出席・9割宿題提出・公開統一模試得点率8割以上の
受講生117名中、合格者93名

平成22年度 1級建築施工管理技術検定

学科試験
当学院受講生 基準達成者合格率 **90.3%**
9割出席・9割宿題提出受講生144名中、合格者130名

実地試験
当学院受講生 基準達成者合格率 **87.6%**
9割出席・9割宿題提出受講生503名中、合格者446名

※総合資格学院の合格実績には、模擬試験のみの受験生、教材購入者、無料の役務提供者、過去受験生は一切含まれておりません。

“わかるまで”“独力で解けるまで・
描けるまで”指導します。

1級・2級建築士 1級・2級建築施工管理技術士
宅地建物取引主任者 インテリアコーディネーター
ファイナンシャル・プランナー 構造計算コース

株式会社 総合資格 監理技術者講習実施機関 登録番号7
(社)日本建築学会 宅建登録講習機関 登録番号(3)第009号
(社)全国産業人能力開発団体連合会 宅建登録実務講習実施機関 登録番号(2)第5号
株式会社 総合資格学院法政講習センター 一級建築士定期講習 登録番号 第5号
国土交通大臣登録講習機関 二級建築士定期講習 登録番号 第4号
管理建築士講習 登録番号 第2号

今すぐウェブ検索! ケータイサイトも充実!
総合資格 検索 <http://gakuin.jp/>
www.shikaku.co.jp ※QRコードは
バーコードリーダー
対応機種にのみ対応。

総合資格学院
すべては「合格」のために

梅田校 TEL.06-6374-1411 神戸校 TEL.078-241-1711
新大阪校 TEL.06-6101-1911 姫路校 TEL.079-224-1411
京橋校 TEL.06-6882-8211 京都校 TEL.075-352-3011
なんば校 TEL.06-6648-5511 草津校 TEL.077-566-6911
堺校 TEL.072-222-9311 奈良校 TEL.0742-30-1511
高槻校 TEL.072-686-6711

議事に移り、23年度事業・決算報告、24年度事業計画・収支予算案について説明があり、全て承認された。

第2部のアトラクションは、当支部校友饗庭宏昌氏(55商)がメンバーであり、地元で活躍しているアコースティックバンド「ハミングバード」の歌と演奏であった。曲目は、琵琶湖周航の歌や、フォークソングの名



曲、また東日本大震災の復興を祈って、「青葉城恋唄」「上を向いて歩こう」を披露した。
第3部の懇親会は加田幸雄氏(48経)の司会で始まり、来賓の牧村京都支部長の挨拶に続いて、7度目の年男である篠原昭三氏(25M法)の乾杯挨拶で開宴した。宴も盛り上がったところで、恒例の大抽選会である。今回の景品は防災グッズであり、当選者の喜ぶ姿があちこちで見られた。(広報部会 奥村晴男)

曲、また東日本大震災の復興を祈って、「青葉城恋唄」「上を向いて歩こう」を披露した。
第3部の懇親会は加田幸雄氏(48経)の司会で始まり、来賓の牧村京都支部長の挨拶に続いて、7度目の年男である篠原昭三氏(25M法)の乾杯挨拶で開宴した。宴も盛り上がったところで、恒例の大抽選会である。今回の景品は防災グッズであり、当選者の喜ぶ姿があちこちで見られた。(広報部会 奥村晴男)

多くの新顔加わる世代を超えた37人が交流
12月3日に京都支部(牧村史朗支部長)第19回洛西ブロック懇親会が、紅葉深まる渡月橋の袂、渡月亭で開催された。毎年見られる懐かしいお顔の数々に加え、今回はフェイスフ



ックを通じて、たくさんの新顔が加わり、総勢37人が出席した。
まず、国内のみならず海外でも活躍されている櫻井顕一氏(昭47商)団塊世代の活躍についての講演があり、非常に興味深く、かつ元気をもらえるお話をいただくことで、懇親会に華を

添えていただいた。
牧村支部長(32法)の開会挨拶のあと、酒田清光顧問(28経)の乾杯の発声により懇親会がスタートした。
大学時代の懐かしい話のみにとどまらず、校友同士の近況報告や、フェイスブックを通じて初参加した新顔との交流など、とても深い懇親があちこちで見られ、支部校友の絆がさらに深くなり、輪がさらに広がった。
一ノ瀬隆一副支部長(35経)の開会の挨拶のあと、恒例の逍遙歌で世代性別を超えて校友たちが肩を寄せ合い、さらに広がった校友の輪を体感し、閉会した。(林和生「平4社」)



「歴史街道を歩く会」が11月27日に開催された。13人がJR山陰線の嵯峨嵐山駅に集合して、小春日の中を京都散策に出発となった。
最初に訪れたのは、真言宗御室派準別格本山の広沢山遍照寺。その歴史は古く、平安時代中期の989年に寛平法皇(宇多天皇)の孫の寛朝僧正が広沢池畔の山荘を寺院としたことに



芦屋支部（直林法廣支部長）の23年度総会は2月5日、市内のホテルで開かれ、校友、現役学生ら約80人が集つ中、「絆」を確かめあつた。

学歌斉唱の後、直林支部長が挨拶し、「関大はスポーツ、文化、芸術と各分野で優秀な人材を輩出している」と強調。支部校友で、東日本大震災被災地へ派遣された大阪府警勤務の松濱孝弘さん（平9法）、阪神大震災

母校の国際化に支部も呼応 元朝日放送社長の西村氏が講演

遡る。ご住職様からこのお寺にまつわる興味深い昔話を聞いた後、ご本尊等の仏像をすぐ近くで見る機会があつた。

これほど間近で像を鑑賞する機会はめつたになく、何百年も時の重みを感じた。

広沢池平安郷に移動し、秋の一般公開日に風情ある庭園を見

学し、野点でお茶とお菓子をいただいた。

池の側にある民宿わらびの里で昼食。美味しい柿も出て豪華な宴会となり、初参加の校友だけではなく、常連の校友もお互いに打ち解けて、散会となつた。

（栗山裕也）

17年目にあたつて遺族の1人として現役の小島汀さん（文）が新聞、テレビに取り上げられたことを紹介するとともに、「ますます母校が飛躍してアジアの、世界の関大となることを願っている」と語つた。

さらに、来賓を代表して寺内俊太郎校友会長が国際化を推進する関大、前進する関大への支援を力強く訴えた。

総会後、元朝日放送（ABC）社長で関大評議員の西村嘉郎さん（35文）が「テレビとスポーツ放送」と題して講演。テレビ草創期に力道山の活躍で盛り上がった街頭テレビ時代から掘り起こし、民間放送連盟のオリジナル番組等特別委員長などを務めた経験を活かして肥大化する放映権料の問題など五輪放送の舞台裏を明かし、テレビ放送にかけた半生を振り返つた。



母校の動きに呼応するように国際化に向けて結成した芦屋支部中国語同好会が、講師で関大留学中の曹発鈞さん（経）に感謝状を送り、続く乾杯で、懇親会に突入。花岡達也第90代団長ら応援団員、チャリダーらの演舞で盛り上がる中、恒例のお楽しみ抽選会が行われ、番号が呼ばれるたびに「喜・憂の声があつた。」

（河合洋成「59法」）
（依藤健史「0797」23—7004）

校友の受け皿的役割担う
総会後は恒例「牡丹鍋」

猪名川支部（大西経二支部長）23年度総会は、1月22日町内の料理旅館・まんかで開催、校友会から杉本隆史組織部役員（化学生命工学部教授）はじめ近隣支部の支部長など来賓11人のご出席を頂き、支部からは17人

が参加した。

総会終了後の懇親会は、恒例となっている「牡丹鍋」で、和気あいあいの雰囲気の中、参会者の自己紹介に始まり、ビンゴゲームでの賞品獲得競争など極めて楽しいひと時となった。ビンゴゲームの景品は、花や野菜など、猪名川町の特性を生かしたものとさせていた。

当支部は、規模的には大きくはないものの、今後、団塊世代のリタイアといった社会状況のもと、こうした校友のひとつの受け皿的役割を担うことが出来ればと思つている。

（幹事長 南隆志）
（南隆志「072」768—0853）

海蔵寺氏の理事就任祝う
小坂氏理事退任慰労も

2月8日、西宮支部（中川經夫支部長）では支部長以下17人が集まつて、海蔵寺浩先輩の理事就任祝賀会と、3年余り遅れの小坂道一先輩の理事退任の慰労会を行った。

海蔵寺先輩を祝う小坂先輩をねぎらう縦幕は、ワープロで数時間かけて河野市長と奥様が作られた力作。

温厚な人柄、しかし、ここぞという所では一歩も後に引かない力強さをお持ちの海蔵寺先輩に、支部として心から理事就任

血糖299が2カ月で94に！ヘモグロビンA1Cも11.5が6.9に！

糖尿病に燕子掌

「お薬・食事・運動など今まで何を試しても下がらなかったA1C値...今回、やっと下げるモノが見つかりました！」と、多くの方にお喜び戴いている特許新成分です。

▼この漢方・燕子掌の詳しい資料・改善データを無料でお送りいたします。

特許番号第2535674号
0120(090)358
ヘルスケア研究所

資料無料送付

えんしゅう 燕 子 掌
180粒 18,900円(税込)
糖尿110番 検索

良縁お世話致します

婚活(結婚活動)は、早ければ早いほど有利です！
関大生割引あり 一度お電話ください。

プライダル ナカノ
TEL 06-6702-8624
ホームページ
http://www.bridal-nakano.com/index.htm
●関西大学卒業生(商87) 中野友美子

MESA 経済産業大臣認定個人情報保護団体
結婚相談業サポート協会会員

Bridal NAKANO



を喜びお祝いした。

また、小坂前理事の強力なりーダーシップと細やかな気遣い両先輩は、関西大学にとっても西宮支部にとってもなくてはならない方で、お二人のますますのご活躍を期待し、岡本参与の挨拶で楽しくお開きになった。

(安田洋一)
(栄興電機工業・小坂圭一) 06
6491-5301

出席者で意見交換 落大OB4人が熱演

宝塚支部(兼丸秀樹支部長)主催の第2回草水寄席が1月21日、文化会OB会・葦文会の協力のもとに宝塚商工会議所ホールで開催され、小雨が降る寒空の日にもかかわらず、40数人が入場した。



本事業は、支部会員のみならず、市民への参加を呼びかけようと、宝塚市、宝塚市教育委員会、宝塚商工会議所、阪急電車や地元ミニコミ紙等の協力を得てPR活動を行った効果もあり、支部会員よりも一般市民の参加者が多いという、今後の支部事業実施への参考とすべき結果もあった。

出演の落語大学OBは、千里家芸夢、守本大祐、浪漫亭不良雲、千里家万馬の4人で、全日本学生落語選手権策伝大賞や新人尼崎大賞の受賞者、M-1の出場経験者等の本格的なもので、爆笑の渦が巻き起こり、笑いの楽しさを満喫した。

終了後、支部役員と出演者との交流会では、寄席を通じての地域活動や、次回開催に向けての意見交換を行った。



(副支部長・葦文会幹事長 三坂友章)
(塚本寿一) 0797-85-1491

厳寒ものともせず集う 親睦深めた23年度納会

川西支部(井上能一支部長)は12月17日、料亭・胡兆(野口修代表)34法で41人の参加者のもと納会を行った。

今年亡くなられた支部校友の冥福を祈り黙祷を捧げた後、初参加者の紹介が行われた。井上支部長(40法)からは、今年度の支部活動の内容や支部を取り巻く状況などの報告があった。

来賓挨拶では、川西市と猪名川町から初めて兵庫県議会議員に選出された加茂忍氏(50文)から現下の兵庫県の諸問題について話があった。

水口博喜名誉支部長(31経)

の乾杯で開宴。料理に舌つづみをうち酔いに身を任せ、しばし談笑し、在学時代の苦労話や社会人時代の懐かしい話に花が咲いた。

ゴルフ・釣り・歩こう・史跡探訪・ヤングの5同好会による今年の行事報告、明年の行事予定などについて話があり、ゴルフ愛好会の櫻井俊夫会長(34経)が閉会挨拶。納会後は二次会に希望者で繰り出し、寒空に散って行った。(白井宏)45文
(荒木敏雄)072-758-1787

平清盛ゆかりの地を発信 矢田市長が顧問挨拶で

神戸支部(齋藤富雄支部長)新年互礼会が、1月28日に神戸東急インで開催された。神戸信用金庫、神戸市役所関大俱樂部、兵庫県庁秀麗会をはじめ、神戸在住または在勤の昭和20年代から平成20年代卒の会員など、昨年を上回る100人近くが集い、親睦を深めあった。

司会進行は山本賢一幹事(平4商)が務め、応援団第90代団長・花岡達也君のリードで学歌を斉唱したのち、支部長の挨拶があった。

齋藤支部長(44法)は冒頭、阪神淡路大震災を経験した神戸、昨年の東日本大震災への復旧復興の支援状況にふれた。



「何かあった時、関大卒としてのつながり、関大神戸の連携を活かすような行動、お互いに助け合うような環境づくりを心掛けておきたい。今年は昇り龍のように、神戸支部も発展したい」と校友会の姿勢を強調した。

初参加者の紹介に続いて、年男、神戸市長でもある矢田立郎顧問(46法)が、平清盛ゆかりの神戸の魅力ある観光資源を情報発信し、神戸の元気を東北に届ける。今年が安全で安心な年になってほしい」と述べて、乾杯の発声を行い、懇親会に移った。会場内は、世代、業種を超えて交流を深め、しばし歓談。

閉会のことは神戸市役所関大俱樂部の会長に就任した佐藤一郎副幹事長(57法)が述べ、閉会となった。

開催準備運営は山本智子(平8社)・今中寛副幹事長(平9商)・大榮文人幹事(平20商)。



**河内地区11支部で新年会
CD売上を震災被災地に**
河内地区支部新年互例会が1月28日、羽曳野（金銅晃支部長）・東大阪（岩崎英夫支部長）

撮影は堤礼邦幹事（平6法）ら関大神戸平成倶楽部が中心となり推進した。
24年度の神戸支部は、4月17日（火）ゴルフ親睦会（春季）、6月22日（金）総会・懇親会、9月1日（土）関大神戸平成倶楽部、11月3日（祝）ゴルフ親睦会（秋季）、25年1月26日（土）新年互礼会、を企画している。詳しくは神戸支部HPをご覧ください。
（幹事 山本賢一＝平4商）
（東光商会会付）FAX 078-45312171
http://www2.kandai-koyukai.com/ai/kobe/
ku1886@nifty.com

両支部が幹事となり上本町の中国料亭・杯杯天山閣で開催された、来賓の寺内校友会長をはじめとして90余人が集まった
岩崎東大阪支部長の開会の辞に続いて寺内校友会長が母校の発展している姿を紹介され、よりよい母校の姿に対する願いも述べられた。
杉多富田林支部長の音頭で乾杯、歓談モードになり、国会開催中多忙の中を谷畑孝・西野あきら両衆院議員と北川一成参院議員も駆けつけ、それぞれ祝辞を述べられた。

**団体優勝は八尾支部
8支部でボウリング大会**
河内地区支部対抗ボウリング

歓談の続くなか生駒・柏原・河内長野・富田林・橋本・羽曳野・東大阪・平野・藤井寺・松原・八尾支部の順で支部長が近況報告、売り出し中の河内若手会も大いにアピールした。アトラクションとして、プロ歌手の生駒尚子さんと校友でもあるあかり純さんの歌唱で楽しいひと時を過ごした。鎌田益廣前東大阪支部長の発案で生駒さんのCDと内藤校友提供のカレンダーを販売したところ30組完売、その売上金3万円は日本赤十字社を通じて東日本大震災の被災地に救済金として協力することとした。（東大阪支部 田村嘉宏）

大会を11月20日にBOWL123八尾にて開催した。
生駒・八尾・東大阪・平野・松原・藤井寺・河内長野・松原の8支部42人が集合、15レーンを借り切って2ゲームで優勝を競った。ストライクやスペアをとると、「よっしゃー」とあちこちで声が盛んにあがりたり和気あいあいの雰囲気ゲームを愉しんだ。
団体戦は上位3人のトータルで、八尾支部914点で見事優勝カップを獲得、2位は河内長野支部884点、3位東大阪支部837点であった。
なお、個人優勝は河内長野の坂倉皓之介氏、2位八尾の今仲



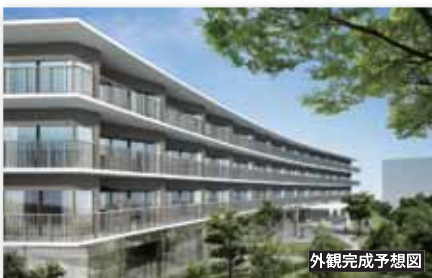
《住宅型有料老人ホーム》

フォレスト垂水 弐番館 全39室 平成24年5月オープン(予定)

社団法人 全国有料老人ホーム協会会員

入居時：自立・要支援・要介護

“もっと自由に！” “もっと元気に！” をテーマに神戸市垂水区に笑顔あふれる「終の棲家」が誕生します。



外観完成予想図



居室完成予想図



「垂水駅」徒歩6分



お問い合わせ・資料請求（午前9時～午後5時）

フォレスト垂水 弐番館

開設準備室

〒655-0033 神戸市垂水区旭が丘1丁目9番60号

フリーダイヤル

0120-165-808

フォレスト垂水 弐番館

検索

CLICK!



余興なしで語り合う 校友市会議員も出席

守口支部（平井治支部長）は、1月27日に守口ロイヤルパインズホテルで24年新年懇親会を開催し、42人が出席した。全員で学歌を斉唱。続いて平井治支部長が新年に当たっての抱負を述べ、校友市会議員の澤井良一、服部浩之両氏を代表し

理三郎氏、3位藤井寺の野口敏久氏にもそれぞれ賞品が、幹事支部の東大阪岩崎支部長から贈られた。終了後の懇親会は、場所を近くの大黒殿に移し、ビールで乾杯のあと遅くまでボウリングの反省やら、学生時代の懐古談やらで盛り上がった。

（東大阪支部 三輪尚志）



長浜・木之本・余呉湖へ バスツアーに31人参加

守口支部の第24回バスツアーは12月10日、31人が参加して滋賀県長浜市へ出かけた。午前8時に守口市を出発し、第2京阪から名神高速道路を走り、長浜市に到着したのが午前10時。ここで約1時間30分、自由散策とした。安土桃山時代の建築様式を伝える大通寺や豊臣

秀吉公ゆかりの豊公神社をはじめ、人気の黒壁ガラス館や土産物店などを思い思いのグループに分かれたり、気楽に一人でぶらりまち歩きをした。

湖岸に建つ国民宿舎豊公荘に移り昼食。幕内御膳にアルコーも少し入れ、木之本町の浄信寺へ向かった。ここは時宗のお寺で、一般的には眼病平癒で信仰を集めている木之本地藏の名で知られている。また、本堂厨子の下を56・7m、漆黒の闇を歩く御戒壇巡りができるようになっていて、これに挑戦した人も多くいた。蓮如上人ゆかりの明楽寺を参拝の後、余呉湖までバスを走らせ、暫し煌めく湖面と対岸の色づく山々の風景を満喫したあと、木之本町の己高庵へ。ここでお風呂に入ってから旅の疲れと汗を流した。

（副支部長 山本護）

（篠原勝）06—6998—5115

天空の白鷺・姫路城へ そつめんの里も見学

四條畷支部（櫻井孝雄支部長）では、大阪府知事、大阪市長のダブル選投票日となった11月27日に21人が参加して秋の「歩こつ会」を開催した。中国道・山陽道は、停滞もなく秋映えの景色を横目におやつにおしゃべりと童心に戻ったひと時であった。竜野市の、損保の系そつめんの里へ到着。播

磨の地で育まれた手延べそつめんが出来るまでの実演を見学した。

資料館では、昔のそつめん造り工程を見学し、そつめんの試食、もらったお土産を手に全員笑顔でバスへ。

昼食は、姫路市内の割烹料理店・森富で楽しく親睦を温めた。食後は、いよいよ姫路城へ武者溜りの大手門から入城となった。

当日は、秋のイベントで甲冑武者や門番、忍者、美しく着飾ったお姫様に迎えられ、三の丸広場、二の丸、備前丸を経て「天空の白鷺」へ。

50年に一度の大修理を見学し、よつと見学者が多く、天守閣までは30分待つエレベーターで8階へ。見学エリアは、広々としたホールがあり窓越しにゆつくり修理中の屋根や漆喰壁を間近で見学できた。見学後は、そ



れぞれ西の丸（千姫ゆかりの化粧櫓や百聞廊下が現存）、二の丸を自由散策し帰路についた。四條畷支部では、毎年春秋の二回「歩こつ会」を開催するなど地道な活動を続けている。

（副支部長 三木宏）
（櫻井孝雄）072—876—0836

恒例マジックショー楽しむ 新支部長に西村輝和氏

西支部（中野英満支部長）では、11月18日に肥後橋・徐園で総会を開催した。

第1部総会は、中野支部長の開会の辞のあと、田中義信校友会組織部副部長兼大阪市内支部連合会会長から来賓祝辞を頂いた。議事では、事業報告、会計報告、監査報告、役員改選の件を審議し、新役員発表後、西



村輝和新支部長が挨拶した。今井一男副支部長の閉会の辞で総会を終えた。

第2部では、谷口靖弘大阪芸術大学短期大学教授（支部会員）から「格安航空会社の実情」の講演を聞いた。

記念撮影後、懇親会に移り、松田充弘阿倍野支部長から来賓の挨拶を頂き、入江一美氏（32経）の乾杯の発声で開宴となった。宴半ばで参加会員22人が自己紹介、恒例のマジックショーを斉城正之大阪中央支部顧問が実演し、岡部晃正氏（29法）の万歳三唱、谷口氏の閉会の辞で終了した。

なお、新役員には、顧問 中野英満（27法）、支部長 西村輝和（49商）、副支部長 今井一男（31商）、谷口靖弘（42文）、幹事長 河内克之（54法）の各氏が選任された。（中野英満）（西村眼鏡店〓06―64441―4612）

お囃子に乗り落語家登場 新支部長に小林洋司氏

第18回住吉支部（小林洋司支部長）の総会と新年互例会が、1月9日に開催された。

住吉っさんの太鼓橋に集合。正月三が日の太鼓橋は大変な混雑ぶりだが、成人の日も負けないくらいの賑わいであった。やっぱり和服姿は老若男女みんな



いい！人の心を和ませる。おめでとの言葉を交わしあつて本殿へ。祝詞・雅楽・巫女の舞、深く頭を垂れ今年の平安を心から祈る。

吉祥殿へ移動、第18回総会となる。寺内校友会長、中頼章文会会長、福田尚武東住吉支部長・高一弘副支部長、九之池榮一阿倍野副支部長のご出席を頂いた。31人の校友が集まり、その中に若い校友3人が参加しみんなの祝福を受けた。また今年から近隣支部と連携し、お互いよい関係を持つことを誓い合った。

役員改選で、昭和39年工学部管理工学科卒の小林洋司氏が次期支部長に推薦され、懇親会に移る。

お囃子に乗り落語家の千里

家万馬・林家染太が登場、お正月らしく明るい笑い声に満ち満ちた楽しいひと時を過ごした。

スプリングフェスティバル4月8日（日）11時に正門前に集合!!を約して散会した。（小林明子）（小林洋司〓06―67333―9063）

用意された酒瓶全て空に 奈良・春鹿酒造と利き酒

西淀川支部（沢敷支部長）は新春例会、大人の遠足」として、1月15日に日本酒発祥の地・奈良で酒造りの工場見学、利き酒会と重文での会食会を開催した。

沢支部長、六林副支部長、長谷部副支部長以下会員は近鉄奈良駅に集合、ならまちを散策しながら春鹿酒造元「今西清兵衛商店」へ。五代目社長自ら工場を案内して頂き、酒造りの情熱と日本酒の精細さを目の当たり



にした。

楽しみにしていた春鹿酒造自慢の酒を利き酒。酒度15度の超辛口からにこり酒、あられ酒まで。用意されていた新品の酒瓶全てが空になるといふ。

その後、隣接する重要文化財「今西家書院」で豪華な会食を頂いた。室町時代に創建された由緒ある佇まいと美味たる料理の数々に魅了されたひと時だった。しばし散策の後、奈良ホテルを訪れた。荘厳、という表現がぴったりの内装に感嘆し、ホテル自慢のバー「ザ・バー」にて薫り高い珈琲を楽しみながら、「大人の遠足」を無事に終了する事とした。

また、12月24日クリスマススイブ、西淀川支部では有志でクリスマス会の夕べを開催した。

場所は、当支部プロデュースの居酒屋・武者。美味しい鍋を囲んで1年を振り返りながら、来る年に向けて更に団結を強くした夜だった。

（副幹事長 河野賢治）（西山正明〓06―6474―8587）

生根神社で御被い受ける 2時間飲み放題で盛上る

西成支部（吉村健治支部長）の新年互例会が1月8日に開催された。第1部は玉出の生根神社にて神主さんの御被いを受け、



支部会員の健康と幸福を祈念した。

第2部は「かこのや」で開催。学歌斉唱で幕を開け、約2時間飲み放題で大変盛り上がり、その後散会となった。（花岡宏）（吉村健治〓06―6661―5325）

合同総会解消で役員会 忘年会は「騒ぎすぎ」

これまで続いてきた城東・旭・鶴見3支部合同総会が解消された。それで、次年度からの方針やこれまでの3支部体制を改めて考える必要があり、11月14日にみつばさ保育園で鶴見支部（徳野豊支部長）緊急役員会を開いた。

会議では、今後単独で、あるいは新たな他支部と合同で総会を考える、支部会員の日頃の交流を大切にすることが会員増加につながる、スプリングフェス



うございます。関西大学校友会
鶴見支部のメンバーなんです」
楽しい景品とホットな校友と
のトークに元気づけられた。

(幹事長 迫 匡)

(迫 匡) 06-6966-1736
3)

新年度の支部運営協議 恒例のマジックショーも

ティバルには参加する、夏のつ
るみ区民祭りに初参加を考える
等を確認した。

一年の疲れを取り去る忘年会
は、12月21日に鶴見区キャナリ
イロウで開いた。徳野支部長が

急用で欠席となったため、高野
副支部長(34法)が挨拶。その
中で「暗いニュースの多い一年

だったが、今夜は明るいニュー
スを一人一人語って元気を分か
合いましょ」との提言で積極

的な楽しい話題に花が咲いた。
恒例のおもしろビンゴゲーム
にええ大人がキャッキヤ言いな

がらはしゃいで過ごした。気が
付けば近くのテーブルの方々も
ニコニコ。それで慌てて景品の

チョコアメを持って「騒ぎすぎ
てすみません。おわびのしるし
にチョコッとチョコを!」「お宅

また恒例の斉城一座のマジック

初事業として研修会を開催

物流環境大賞受賞の内容など

今年3月に発足した物流関大
会(会長・福田泰久センコー社
長)は12月14日、大阪市北区の
ホテルグランヴィア大阪で発足

代わって高野武文副会長(陽光)
が「当会が3月に発足以降、8
月に役員会を開き、今後どのよ

後初めての事業として研修会を
開催した。研修テーマは「セン
コーの環境問題についての取り

口ダクツ大賞や物流環境大賞を
受賞されるなど、環境問題に非
常に研究熱心に取り組んでおら



クショーも披露され、打ち解け
た会合となった。散会後はいつ
もどおり2次会に繰り出す者も

講師としておいでいただいた。
参考になることがあると思うの
でよろしく願いたい。また、
関西大学のキャリアセンターか

また、同じくセンコーケミカル
物流営業本部ケミカル物流第一

ダクツ大賞で国土交通大臣賞を
受賞した「バルクコンテナ物流
システム」について講演した。

続いて、関西大学キャリアセ



ンターグループ長の中山均氏が
「関大生の就職斡旋について」
をテーマに講演し、今年3月卒

最後に谷康司副会長(日隆産

会(藤原運輸)の乾杯の発声
で懇親忘年会に移行した。

(阪本正則)

(大和運送 栗尾社長・栗尾常
務) 072-6266-723
5)

昨合格4人がスピーチ 新年会合格祝賀会開催

1月21日、大阪キャッスルホ
テルで社会保険労務士関大会
(田中義久会長) 新年会 & 合格



祝賀会が開催され、会員40人と昨年の試験に合格した4人が参加した。

学歌斉唱の後、東日本大震災で亡くなられた方を悼み黙祷。田中会長が挨拶し、乾杯の音頭をとった。五藤学校法人関西大学学法人本部長の近況報告、関士会若手勉強会の案内に続き、昨年の試験に合格した4人からスピーチがあり、今後の抱負を力強く語ってくれた。

今年初めての顔合わせということもあり、各テーブルごとで話が大いに盛り上がり、最後は新居副会長の締め挨拶、逍遙歌で締めくくりとなり、4月8日のスプリングフェスティバルでの再会を誓い、お開きとなった。

(広報部 加藤輝男)
(山中社会保険労務士事務所) 06-4793-0068

関西経済は上昇するか 宮本教授が例会で講演

関西大学経済人クラブ(西村太一会長)第194回例会は2月20日、大阪新阪急ホテルで、生田圭一副代表幹事(43経)の司会にて、来賓に名誉顧問の一軸浩幸前校友会会長、同じく森本靖一郎理事・相談役、顧問の寺内俊太郎校友会会長をお迎えして開催された。

田合邦臣代表幹事(37商)の開会の挨拶から始まり、今回は



宮本勝浩関西大学大学院会計研究科教授に「上昇するか! 2012年関西経済!」と題してご講演いただいた。

宮本先生には、「昨年、日本経済は東日本大震災と円高で先進国、アジア諸国の中で唯一マインス成長に陥ったが、24年度は、生産設備の復旧、復興需要の増加、政府の復旧公共投資の増加などで2%以上の成長を維持すると期待されている。一方悲観的な見方として、EUの経済危機がマイナスの影響を及ぼし円の過大評価が続くのではないかと、さらに日本が抱える累積財政赤字が世界一の膨大な額にのぼることがある。関西経済の独特の心配材料として、電力不足や関西経済を牽引してきた家電業界において売上や利益にかなりの陰りがみえることである。しかし、ピンチをチャンスにか

えるアイデアは、関西人の得意とするところである。前向きな姿勢や独創的アイデアを発揮しつつければ、必ずよくなる」と心強く語っていただいた。

懇親会は、森本名誉顧問の激励の言葉と乾杯の音頭ではじまり、司会者から新入会員、特別参加、臨時参加者の紹介があり、和気藹々の中で懇親が進められ、栗原照次郎副会長(35商)のユニークな閉会の挨拶をもって終了した。

(代表幹事 田合邦臣)
(校友会気付付) 06-6368-0041

全国制覇までの軌跡!! 磯和総監督が講演

経済人クラブ若手会不動産・建築部会(KURC)(川端康平部会長)の第7回勉強会・合



同交流会が、2月21日にホテル阪急インターナショナルで開催された。

今回の勉強会では、関西大学体育会アメリカンフットボール部総監督の磯和雅敏氏を講師に招き、「関西大学体育会アメリカンフットボール部全国制覇までの軌跡」の演題で講演。講演では、関西学生2部リーグに甘んじていたアメリカンフットボール部を1部リーグ優勝にまで導くに至った磯和総監督の理念を詳細にご教示いただいた。

具体的には、大学組織・OB会・後援会を巻き込んだ壮大な組織作りから始まり、良い選手の獲得方法、人間形成を重視した選手の育成方法、選手の大学に対するアイデンティティの構築方法等について熱く語っていただいた。磯和総監督の理念は、企業における組織作りや人材育成に通ずるところがあり、参加者全員が真剣に聞き入っていた。

懇親会では、大先輩から卒業した若手まで48人の参加者が互いに交流を深めた。今回の第8回勉強会は5月10日(木)を予定している。

なお、勉強会の様子はホームページにも掲載している。

(幹事 北原宏修=平7工)
<http://ku-keizaiinclub.jp>
(半野司法書士事務所・半野典

子(平7文) 06-4800-1320

卒業60周年総会へ始動 6月12日新阪急ホテルで

学部二十七年会(畑下辰典会長)は、24年第1回役員会を2月9日に肥後橋・徐園で開催し、17人が出席した。

役員会では、畑下会長から「本年は、希望の卒業60周年総会の佳節に当たる。多数のご参加を期待して、時期を失しないよう準備に入りたい」と挨拶があり、三役会で作られた試案をもとに基本構想を審議した。

結果、総会日は6月12日(火)午前11時開会。会場は大阪新阪急ホテル・2階花の間、会費1万2千円とし、記念講演のほか収支予算、式典プログラム、記念品に特製フェイスタール2本入りなどの原案を満場一致で承認した。

なお、開催通知状は4月中旬には発送し、多数の参加を求め、呼びかけに役員が結集することなどを申し合わせた。

このほど急逝された恩師横田健一先生の霊に黙祷を捧げて哀悼の意を表した後、懇親会に移り、羽問顧問を囲み、交歓を重ねて盛況のうちに進行して散会した。

(宮道伊佐美)
(畑下公認会計士事務所) 06-6773-3871

まずまず元気な20人集う 「まだ老いる歳ではない」

二九千里会（高橋一夫会長）は、1月27日に大阪キャッスルホテル錦城閣で新年互礼会および臨時総会を開催、まずまず元気な会員20人が集まった。

来賓として校友会から古川副会長らが出席、母校の発展の現状を報告いただいた。また高橋会長から「会の性質から増えることはないメンバーではあるが、二六会、二七会ですら周年事業を盛大に挙行されている。まだまだ老いる歳ではない、連絡のついてない友人を個々に誘ってほしい。また、一人になっても当会を開くつもりで頑張ろう。今年一年、同期生一同一丸となって母校愛に燃え尽きたい」との挨拶があった。

その後、今後の事業予定につ



き司会の河合総務幹事から説明があり、ゴルフ委員、渉外、旅行、カラオケ各委員が選任され、会員一同ともに笑顔、笑顔で2時間経過。逍遙歌に見送られて解散した。（高橋一夫）
（高橋一夫）0797-8618

年一総会で再会の機会を 新会長に海蔵寺浩氏

母校の統一学園祭開催期間にあわせて、11月5日、千里山キヤンパス内校友・父母会館で三二会（北村公宏会長）総会を開



催した。

学歌斉唱に続いて東日本大震災被災者並びに学友物故者への黙祷を捧げた後、同期生・上原理事長から総合大学としての「強い関大」を目指して一層の発展・充実を期すべく教職員一体となって更なる努力を続ける旨の力強い挨拶を頂いた。

今回の総会では、特に過去数回に亘る会長欠席のままの総会が問題視され、当日の出席者に限り、総意に基づき海蔵寺浩氏に新会長就任を要請、本人の了承を得て新会長が決まった。

懇親会場に場所を移して、新会長の音頭で出席者全員の喜寿祝と息災を願う乾杯を行い、懇談に入った。

出席者全員が後期高齢者となっているせいか、互いに「自己管理の重要性」を話し合う姿が多く見受けられ、美酒の進み具合もスローピッチの様に思えた。しかしながら総会継続開催を望む声が強く、幹事として同窓生の消息確認の意味合からも年に一度の再会の機会が続けられるよう頑張る旨を約束した。

名残惜しみながら、川口浩元応援団長のリードで逍遙歌を元気いっぱい合唱し散会した。

（代表幹事 廣芝國夫）
（廣芝國夫）072-75112455

創立10周年迎えて総会 黒田副学長の講演聞く

7月3日、社会学部同窓会（中村仁会長）は創立10周年を迎え、寺内校友会長、黒田副学長、舟場社会学部副学部長ら来賓のご出席を頂き、40人の会員参加のもと100周年記念会館で記念式典ならびに第7回定例総会を開催した。

記念式典では、来賓から丁寧な祝詞を頂くとともに、黒田副学長の「スポーツ番組の40年」と題する記念講演を拝聴し盛況の内に終了。

総会では、事業報告・会計報告の他、役員改選、会費等の変更を含む議案が承認され、新会長には横山豊氏が就任した。

また、新役員最初の事業として、1月21日には新大阪ホテルで恒例の新年会を開催し、参加者全員が和気藹々の中、更なる



組織の拡大を誓った。（横山豊）
（横山豊）075-96110104

結束と絆の強さ実感 眼下に瀬戸内の島々望む

秀麗寮士会四国支部（山下眺支部長）の23年度総会が11月19・20日に、瀬戸内海の多島美を見下ろす休暇村瀬戸内東予で16人が集い開催された。

総会は、寮士会の市場康雄会長（44法）から来賓挨拶を頂いた後、恒例の古希を迎えられた会員3人に対し、山下支部長（35経）から関大グッズの記念品贈呈が行われた。

議事として、21・22年度事業報告・収支決算及び23・24年度事業計画・収支予算が審議され、承認された。また、役員改選では、新幹事から一所懸命取り組みたいと決意が表明された。



全体を通じて、支部活動（各県単位も含む）の活性化、財政基盤の強化策が話題となった。

その後の懇親会にはK夫人も参加し華やいた雰囲気の中、秀麗寮OBの結束と四国支部会員の絆の強さが改めて実感できた。次回開催の高知県を代表して片岡泰平幹事（48文）が閉会の辞を述べた後、逍遙歌を熱唱して幕を閉じた。

翌日は、三宅副支部長の案内で今治城とタオル美術館を訪ね、歴史とロマン、また格安のタオルを手に入れるなど大変有意義な時を過ごすことができた。

（幹事長 吉本敏彦＝昭44法）
（市場康雄＝06―6330―6090）

OBと現役で意見交換 文化会本部新役員と交流

文化会OB会・葦文会（中瀬和夫会長）は、1月29日に花鳥の桜めぐり・北新地店で、葦文会役員と文化会本部新役員との交流会を開催した。

出席した文化会本部新役員は、竹本藍香本部長、榊原直也・津本春陽副本部長、山本真吏奈本部長補佐の4人。文化会の歴史及び現在のクラブ活動状況等の情報交換や自己紹介をしながら懇親を深めた。

文化会本部は、昭和47年に活動停止し、60年代に再建に向け



動き出し、平成4年に再発足したという歴史がある。文化会本部が再建され約20年が経った現在、各クラブ部員は減少傾向にあるものの本部は組織、内容とも充実してきているようであった。

OB、現役役員が一つの鍋を囲み、初対面にもかかわらずつくばらんに意見交換ができ、有意義な時間を過ごすことができた。

今後このような機会を持つことを約して散会した。

（幹事長 三坂友章）
（三坂登記事務所内＝090―5158―7259）

文化会の繋がりに驚く 西野あきら先輩も参加

12月10日に葦文会の忘年会を、飛田新地の料亭・百番で開



催した。

今年は19人の参加があり、昭和26年卒業から平成21年卒まで、世代を超えて様々な年代の校友が「文化会」という名の下に参加いただいた。遠方から出席の校友もあり、つくづく文化会の繋がりの強さに驚かされた。また、多忙の中、自民党副幹事長の西野あきら先輩も駆けつけてくださり、盛会と相成った。

来年も、更に多くの文化会OBの皆さんとお会い出来る事を目標に頑張ります。

西は愛媛、東は名古屋から 家族より長い付き合い

12月14日、大阪北浜の日本料理光林坊において昭和36年商学部卒業の友人8人が関大36会と称して、年末恒例の忘年会を開催した。

この会は、卒業以来50年間ず



つと続けられており、西は四国愛媛から、東は名古屋からと集まってきた往時を語り合いながら酒を酌み交わして楽しんでいる。また、時には国内旅行や海外旅行にも出かけており、お互い家族より長い付き合いである。

当初は10余人でスタートしたが、残念ながら既に他界した者もあり寂しい限りであるが、残った者にとっては1年でも長く続けられるよう健康に留意して頑張りたいと願っている。

今後の予定としては、4月開催のスプリングフェスティバルに参加して母校での再会と、12月の有馬温泉での宿泊の忘年会での再会を約して散会した。

なお、同年卒業の方で参加ご希望の方があれば、大いに歓迎しますので左記へご連絡いただければ幸いです。

（昭36商 岩崎英夫）

（東大阪市菱江1―10―17 岩崎英夫 TEL072―966―0111 FAX072―966―0115）

恩師廣田先生囲み 総員74人の内12人出席

各地で、活躍する群青の空に輝く男達が集まった会が開かれた。12月11日、午餐会として茨木市内で執り行われた。

遠くは広島から、近くは茨木市内から師走の繁忙時に廣田ゼミ三期会有志が駆け付けた。

三期会とは、総員74人のOBを要し46年プラス45年で5人、47年で2人、49年で5人の計12人。勉学に動しんだ時代の息吹を感じに参集した。

86歳になられた廣田先生の周りで、笑顔で生き生きと話し、飲む計12人のOB。逍遙歌を歌い、午後3時過ぎに中締めし



た。
締め括りは、夏目漱石の句
を
『永き日や あくびつして 分
れ行く』
(昭49 南米一)

創立50周年の準備総会 4月8日千里山学会で

関西大学法律相談所は、今年
創立50周年を迎えるが、その記
念行事準備のためのOB会・関
西大学法窓会(小松陽一郎会
長)総会を、スプリングフェス
ティバルに併せて千里山キャン
パスで4月8日(日)午前11時
から開催する。昼食(弁当)を
用意しますので、出席される方
は大東恭治法律事務所(電話06
-6316-8828、FAX
06-6316-8830)
に電話またはFAXで必ずご連絡
下さい。

新会長に小笹氏就任 北嶋氏は名誉顧問に

体育会自動車部OB会総会
が忘年会を兼ね、12月11日に大
阪梅田の燦ヒルトンプラザウェ
スト店で北嶋弘一システム理工
学部教授をはじめOB30人余り
の出席で開催された。

総会は、各役員からの報告を
承認し、北嶋教授が3月末で顧
問を辞任のためOB会名誉顧問
就任と、役員改選では新会長に
小笹徳左衛門氏(41法)が満場

一致で選出され、前会長の理事
上野勝一氏(39商)は総監督に
就任された。その他8人の新任
役員を選出した。

引続きの忘年会は、荒木壮治
理事(昭34商)の乾杯で開宴、
OB各人から近況報告があり、
一枚岩のOB会が確たる物と真
剣に意見交換がなされ、大いに
盛り上がった。藪野義克事務局
次長(54経)のリードで逍遙歌
を歌い「強い関大」を願って散
会した。

その他の主な役員は次の各
氏。

副会長「尾下淳一(44経)・
米谷正子(44文)、幹事長「田
中康二(44工)、会計「後藤弘
教(54工)
(事務局長 種橋潤「46社)

60周年記念事業など審議 懇親会に坂根師範迎える

2月11日に体育会弓道部OB
会・弓陵会(田中俊樹会長)の



参加27人が腕を競う 秋季ゴルフで親睦深める

神戸支部(齋藤富雄支部長)
の秋季ゴルフ親睦会(第39回)
が、11月3日に三木市のセブン
ハンドレッド倶楽部で開催され、
27人が腕を競い、親睦を深め

23年度総会が、梅田サンルート
ホテルで開催された。今春の卒
業生を含め沖縄から駆けつけた
OBなど45人が出席し、学歌斉
唱のあと決算報告、予算案審
議、事業報告と続き、24年度創
部60周年を迎える記念事業につ
いての質疑応答などがなされた。

続く懇親会では、坂根貞幸師
範をお迎えし、現役生48人も加
わり総勢84人の和やかで楽しい
会となった。全日本学生選手権
大会準優勝などの活躍を誇るな
ど優秀選手を表彰したあと、余
興のジャンケン大会ではOG・
OB諸氏の寄付による賞品を獲
得すべく、現役生が大いに盛り
上がり、若さ溢れるパワーに今
年のさらなる活躍が期待された。
卒業後も弓を引き続けている
方も多く、尽きぬ話に名残を惜
しみつつ、60周年記念式典には
多くの同窓生が集まることを願
って散会した。

(総会幹事 栗尾宣行「53商)

た。

ホールアウトした後、親睦会
と成績発表・表彰式が行われ
た。渡邊泰之副支部長(42法)
の挨拶では、母校、校友会の現
況報告があり、その後、懇親会
が始まった。

表彰式に移り、栄える優勝
は大勝俊一氏(44法)、準優勝



は伊藤憲一氏(46工)、3位は石
坪正之氏(43法)、ベスグロは今
中寛氏(平9商)に賞品が贈ら
れた。

次回の春季(第40回)は、4
月17日(火)オリムピックゴルフ
倶楽部で開催を予定し、再会を
約束した。神戸支部では、ゴル
フ親睦会を春季、秋季に開催
し、みなさんの参加をお待ちし
ています。

(常任幹事 大倉敏郎「57社)

URL [http://www.w2.kandai-
koyukai.com/ai/kobe/](http://www.w2.kandai-
koyukai.com/ai/kobe/)
メール ku1886@nifty.com
(東光商会気付「FAX078
-45312171)

過去最高の44人が参加 ホールインワンの快挙も

茨木支部(別處了一支部長)

YKK AP株式会社 ビル建材第一事業部 大阪支店
大阪府大阪市中央区谷町4-8-7 TEL.06-6947-4141 www.ykkap.co.jp

「くらしと水」の接点を支えています

暮らしになくてはならない水——
タブチは、安全で快適な給水用具の創造で
人々の暮らしを支えています

給水用具の設計・開発・製造

株式会社 タブチ

〒547-0023 大阪市平野区瓜破南2丁目1番56号
TEL 06-6708-0150 (FAX) 06-6708-0210 <http://www.tabuchi.co.jp/>



絶好のゴルフ日和に恵まれ、参加者も過去最高の11組44人。エントリを急遽一組増やしてもらうという嬉しいハプニングも発生。こんな参加者の活気がプレーにも反映したのか、13番ショートホールでは同志社大学の甲木氏が見事ホールインワン達成の快挙まで実現した。

前回・前々回と団体戦連覇を達成してきた我が「関大チーム」。今大会は全く選手の足の（腕？）並みが揃わず、最下位の屈辱を味わう結果となった。次回第7回大会は、立命館大学の参戦も実現しての「関関同立龍5大学親睦ゴルフ会」の新たな第一歩でもあり、雪辱を期すべく態勢を整えたいと思っている。（副支部長 斉藤勝幹）（別處了）072-634-6613

5組18人が参加 優勝は松永明氏

12月4日、大阪中央支部（伊藤晃充支部長）ゴルフコンペをロータリーゴルフ倶楽部で開催した。まずまずのゴルフ日和のなか5組18人が終始和やかな雰囲気の中に、18ホールを堪能した。

プレー終了後は、一風呂浴びたあとクラブハウス内で表彰式と懇親会。優勝は松永明、準優勝本多忠男、3位梅田晴男の各



氏であった。ベストグロスも松永氏が獲得した。また飛び賞、BB賞なども披露され、伊藤支部長からそれぞれ賞品を手渡され、今回のコンペを楽しみに家路についた。

なお、当日の写真をネット上で公開していますので、ぜひ「関西大学校友会大阪中央支部」と検索して下さい。（広報 矢野茂）（伊藤晃充）0743-71-2285

初参加の村井氏が優勝 次回は春に開催予定

経済人クラブ（西村太一会长）若手会の第2回ゴルフコンペが、12月4日に木津川市の加茂カントリークラブで開催され、16人がプレー、親睦を深めた。

当日は穏やかな天候に恵まれ、和気藹々の雰囲気の中で楽しいコンペとなった。



今回優勝の村井一雅さん（62商）は初参加だったが、実力をいかに発揮され、堂々の成績だった。優勝のスピーチでは早くも連覇を宣言され、今回のコンペでは、今回連覇を狙い準優勝に甘んじた宮平浩示さん（平8商）との熱戦が期待される。

なお、今回のコンペには、初参加3人が加わり盛り立てていただいた。また、今後は参加者を増やすことや、校友会支部對抗親睦ゴルフ大会にも参加する等の話題も出て、将来が一層楽しみになった。

次回は、春に開催する予定。親しい校友を誘ってエントリをお願いします。なお、当日の様子はHPにも掲載して。
<http://ku-keizaiincub.jp>
（ゴルフ会世話役
加納祐介〓平4経
・瀬弘和〓平4社）

制御盤配電盤製作・計装、電気工事



本社
東京営業所
及工場

共栄電器工業株式会社

代表取締役 柳 楽 信 義

〒660-0815
尼崎市 杭瀬北新町1丁目16番1号
電話 大阪(6481)8807番(代) FAX(6482)7172
〒177-0033
東京都練馬区 高野台2丁目6番16号
電話 東京(3904)1521番 FAX(3904)3430
ホームページ <http://www.kyouei-d.co.jp>

厚生大臣賞
日本食品衛生協会賞



関西大学・教育後援会・千寿会・一高・一中・幼稚園ご下命店
学・校章型署預(上用)謹製

和 洋 御 菓 子 司

株式会社 昌月堂

〒556-0011 大阪市浪速区難波中3丁目13番28号
電話(06)6641-1666(代) (06)6641-6565(代)
FAX(06)6647-6478・(06)7662-6550
代表取締役 山 本 雅 己(S53学1法卒)

日本古代史研究の泰斗

横田健一先生を悼む

名誉教授 園田 香融



私たちが敬慕する横田健一先生には、去る2月6日未明、心不全で急逝されました。享年95歳。この悲報に接して受講生一同深い悲しみに包まれております。

先生は1940年、京都大学ご卒業後、一時海軍機関学校教授に任じられましたが、戦後は1946年、いち早く関西大学教授に迎えられ、1987年の定年退職まで実に40年の長きにわたって本学に在職されました。

この間、1948年にひとり史学科創設の衝に当られて以来、同学科の中心としてその充実と発展に尽瘁されました。本学史学地理学科の今日の隆盛は、まったく先生のお力によるものといわねばなりません。

専攻の日本古代史では名

著『白鳳天平の世界』などの多数の論著があり、とくに古代神話や氏族伝承の研究や日本書紀成立論の分野では、前人未踏の成果を挙げられました。また、長らく日本書紀研究会を主宰され、『日本書紀研究』（既刊27冊）の編修刊行につとめられ、わが国古代史学界にあつてつねに指導的役割を果たしてこられました。

学内では、文学部長や関西大学理事などの要職につかれ、大学の運営に寄与され

るとともに、本学の学史の編纂にも心血をそがれ、『七十年史』の執筆から『百年史』の監修まで、終始熱心に尽力されました。また、校友会や教育後援会にも大いに力を添えられるなど、本学に対するご貢献は到底ここに述べ尽くすことができません。

還暦の年にご自作の詠あり。

六十（むそ）とせを石橋たたいてわたりきぬアヴァンチュールもせず



平成2年1月13日、新阪急ホテルで開催された「横田健一先生勲三等旭日中級章叙勲祝賀会」での横田先生ご夫妻

ヤンブルもせず

いかにも真面目な先生らしい一首ですが、不肖の弟子たちは、ギャンブルはやらないものの、アヴァンチュールの一つや二つはもとより望むところと、調子にのつて失敗したり、行詰つたりすること一再ならず。そんなとき先生はいつも一歩先を歩みながら、適切な指南を与えて下さいました。

どうか先生、私たち野心に富む後輩たちのために、いつまでも導きのみ手を垂れたまわらんことを切に願ひしてお別れの言葉にかえさせていただきます。

平成24年2月9日

敬白

新刊



紹介

『検証 東日本大震災』

関西大学社会安全学部編
ミネルヴァ書房 刊
定価3800円＋税



2011年3月11日、わが国の観測史上最大規模の、マグニチュード9.0の東日本大震災が発生した。この地震は大津波を併発し、岩手・宮城・福島県の3県を中心に、死者・行方不明者1万9166人（12年2月6日現在）と、わが国の近現代史において、1923年の関東大震災に次ぐ甚大な人的被害を発生させた。この巨大地震はまた、大津波と相俟って、東京電力福島第一発電所のプラントを損壊させ、放射性物質の飛散を含む、

国際原子力事象評価尺度でレベル7という最悪の原子力災害を誘発した。

関西大学は2010年4月、JR高槻駅前に社会安全学部ならびに大学院社会安全研究科を新設した。その目的は、安全・安心な社会の構築に寄与するための教育・研究の推進にある。こつた新学部・新研究科が、開設2年目を迎えようとした矢先に起こつたのが東日本大震災であった。本学部・研究科の真価が問われることになったのである。

そして、実際、3月11日以降、河田恵昭学部長を先頭に本学部の多くのスタッフが、この大震災の調査・分析・政策策定に携わってきた。その成果の一部をとりまとめたのが本書である。

本書は、「地震・津波・原発事故のメカニズム」「復旧・復興の課題と政策」「大震災と行政・企業・市民の対応」の3部14章で構成されており、そこには東日本大震災に係る問題群のほとんどが網羅されている。17名が執筆に加わっているが、その全員が本学部の専任スタッフである。自画自賛になるが、おそらく東京大学をはじめ他のどの大学も、1学部・1研究科のみで、このような研究書を公刊することは出来ない

のではないかと思う。ぜひ一
読いただきたい。

(社会安全学部教授 安部誠治)

『七十二歳の自画像』

吉本 勝彦(昭37学文新)著

エンタトル出版 刊

定価1300円+税



著者の吉本さんは、有縁ク
ラブ(60歳以上。人生は出会い
であり縁であり、小才は縁あ
るを知らず、中才は知っても縁
を生かさず、大才は縁を生か

す)で出会った後輩である。書
名にもあるように、現在73歳。
ますますお元気である。

吉本さんは、関大卒業後、
吉本興業に入社。「うめだ花
月」「なんばグランド花月」副
支配人、支配人を歴任。平成
5年、「なんばグランド花月」
総支配人を最後に、子会社に
移り社長、会長を務めて退社
された。

中でも、お笑いの殿堂・花
月劇場の支配人歴は20年近く
におよぶ。その間、吉本さん
は一日も休まず働き抜き、真
摯に芸人たちと接し、悲喜こ
もこもを一緒にした。

本書の最初に掲載されてい
る「ある嘶家の死」をはじめ
「黒いマントの占い師」、「佐渡

校友短信

B B H代表取締役社長に
細井一雄氏が就任 3月29
日付。細井一雄氏(ほそ
い・かずお)昭57学商)は
昭和61年日本IBM、平成
8年SAPジャパン、22年
日本オラクル執行役員。53
歳。

なお、B B Hは4月1日
から社名を(株)ジェクシー
Dに変更の予定。

パナソニック・大坪文雄社
長が代表権のある会長に就
任 6月27日付。大坪文雄
氏(おおつぼ・ふみお)昭
46 M工)は、平成18年6月
に社長に就任。社名から製
品までブランドを統一して世
界戦略を進めるため、社名
を松下電器産業からパナソ
ニックに変えた。また、太陽
電池などに高い技術を持つ
三洋電機を買収するなど家
電大手から環境エネルギー
関連企業への転換を図った。

お悔み申し上げます

(敬称略)

河島宏昭(かわしま・ひろあ
き)昭53学商)平成23年6月27
日死去。55歳。久喜市。
吉田重則(よしだ・しげのり)
昭49学法)7月1日死去。60
歳。奈良市。
大國正巳(おおくに・まさみ)
昭25大法、元山陽電気鉄道代
表取締役会長、元法人評議員、元
校友会代議員、元山陽電気鉄
道会(会長)8月12日死去。84歳。
明石市。
二田秀臣(ふただ・ひでおみ)
昭34学文史)11月21日死去。75
歳。八戸市。
紙廣義雄(かみひろ・よしお)
昭35学文国)11月24日死去。74
歳。三原市。
繁野岐夫(しげの・みちお)昭
37一高・41学法、大阪誠文堂代
表取締役)11月29日死去。68
歳。大阪市。
向井忠夫(むかい・ただお)昭
27学政、元校友会代議員、元交
野支部副支部長)12月8日死
去。81歳。交野市。
越智芳朗(おち・よしろう)昭
20関甲)12月13日死去。83歳。
河内長野市。
三坂康蔵(みさか・やすぞう)
昭28学経、ソシエテ・ミサカ代
表、校友会代議員)2月5日死去。

「花月元総支配人が「ついに本
を書ききった。涙が止まらな
かった」と寄せているが、その
とおりだった。

パソコンによる変換ミスが、
誤植が気になるところがあつ

表、校友会代議員、大阪狭山支
部顧問、元阿倍野支部副支部
長、経済人クラブ幹事)12月20
日死去。81歳。大阪狭山市。
久代俊夫(くしろ・としお)昭
27学経、元川西市議会議員、川
西支部名誉支部長、元校友会代
議員)12月24日死去。84歳。川
西市。
中町成夫(なかもち・しげお)
昭40学文新、元サンケイリビ
ング新聞社勤務)12月26日死去。
70歳。橋本市。
橋本秀之(はしもと・ひでゆ
き)昭34学文英、大阪東部オー
トサービス代表取締役(会長)平
成24年1月12日死去。75歳。富
田林市。
小原泰博(おはら・やすひろ)
昭50学文中)1月18日死去。61
歳。姫路市。
黒川幸弘(くろかわ・ゆきひ
ろ)昭37学商、東予フーズ代表
取締役、元東予千里会会長、元
校友会代議員)1月20日死去。
73歳。西条市。
内田弘男(うちだ・ひろお)昭
22大予、内田写真代表取締役会
長、元校友会代議員)1月25日
死去。85歳。豊中市。
初山彰一(はつやま・しょうい
ち)昭23大予・25学経、初山電
気商会代表取締役会長、豊中支
部支部長指定顧問、元支部長、
校友会代議員)2月5日死去。

だが、そんなことを差し引い
て、校友諸氏に一読をお薦め
する好著である。

(昭29学法 平川勝士)

84歳。豊中市。
藤本 是(ふじもと・ただし)
昭15大予2・18大哲、名誉教
授・元文学部教授、専門は哲
学)2月5日死去。91歳。八
幡市。
横田健一(よこた・けんいち)
名誉教授・元文学部教授、専
門は日本古代史)2月6日死
去。95歳。京都市。
校友会では、機関紙「関大」
に掲載の「関西大学を築いた
人々」、「関西大学を彩る人々」
などの連載を園田香融名誉教授
(元文学部教授)と担当された。
また、関大大阪倶楽部での臨地
講師として、各地史跡・名勝を
案内され、分かり易く解説され
た。追悼文参照。
藤善眞澄(ふじよし・ますみ)
名誉教授・元文学部教授、専
攻は中国中世史。元法人評議
員)2月8日死去。77歳。京
田辺市。
青山正義(あおやま・まさよ
し)昭25高2普、元大阪府議
会議員、豊中支部顧問)2月
14日死去。83歳。豊中市。
小川 正(おがわ・ただし)名
誉教授・元文学部教授、専門
は教育学)2月24日死去。80
歳。堺市。
塩山貞夫(しおやま・さだお)
昭28学経、元東淀川支部長、
校友会代議員)3月2日死去。
82歳。大阪市。

ご 良 縁

成婚率の高さがキメテ!!

株式会社 **Em Road**®
Marriage Road

私どもに届いたお手紙です。

エムロードの皆様、本当にお世話になりました。

お見合いをしている間は期待や不安が入り混じった気持ちで、常にハラハラ・ドキドキしているような感じでしたが、とても楽しく過ごさせていただきました。結婚についてだけでなく、いろんなことを真剣に考え、人間的にも成長できたんじゃないかなと思います。本当にありがとうございました。(女性記)

京都大学大学院工学研究科卒 31歳 男性

大阪大学法学部卒 法人職員 26歳 女性

創業21年、5,500組を超える成婚実績、
コンピューターを一切使わず、すべててづくり
100%の誠実なマンツーマンシステムです。
また、ご家庭環境、お人柄等バランスのとれたご紹介
を重視し、無駄のないお出会いを実施しています。
その為、他社との連携は一切いたしておりません。

コンピューターを一切使わず、
お一人お一人丁寧にお世話させて
いただいております。

※エムロードはここが違う!!

- 1 成婚率の高さ
(無駄なお見合いを省いた成婚重視の手づくり
100%の行き届いたシステム)
- 2 質の高い会員層
(国公立・有名私立大卒が中心)
- 3 同一アドバイザーによる一貫したお世話
(ご入会からご成婚まで、行き違いのないように
同一のアドバイザーが担当)
- 4 自社会員のみ構成
(成婚率の高さの維持とプライバシーの保護
の為に他社との提携は一切なし)
- 5 ご両親説明会開催
(月一回ご両親への説明会開催)
- 6 格式あるお見合いパーティー
(帝国ホテル・リッツカールトン等一流ホテルでの
会員様だけの集い)
- 7 安心の均一料金システム
(どの大学ご出身者も、すべて平等。成婚重視
の安心料金システム)



私たちがお世話します。



新聞・テレビで

“成婚率の高い結婚相談所”と紹介されました。

- ドクターズコース、一般コース、中高年各コース 有
- 資料請求無料

お問い合わせセンター 大阪・神戸・京都
よいふうぶよろしく
0120-4122-46



大阪

ジオグランデ梅田 最上階



神戸

神戸国際会館 19F



京都

オフィスワン四条烏丸6F

直営店
大阪 大阪市北区茶屋町8番21号 ジオグランデ梅田 3101
神戸 神戸市中央区御幸通り8-1-6 神戸国際会館19F
京都 京都市下京区室町通綾小路上る鶏鉾町480番地
オフィスワン四条烏丸6F

携帯サイト **m-road.info** エムロード 結婚 検索

●営業時間/10:00~18:30 ●定休日/水曜日



結婚



〔株〕ブライダルは
関西大学校友の皆様
の「結婚」を応援します。

34年の実績

(株)ブライダルは今まで法人福利厚生、官公庁、各大学会報誌などで、数多くの方々の結婚のお世話をさせて頂いております。少子化問題にも『結婚』という形で社会に貢献できる企業を目指しており、この度賛同を得て「関大コース」を設立致しました。この「関大」を見たとおっしゃってくだされば、校友の皆様、大学教職員の方々はもとより、ご家族の方でも特別に、「結婚」を特典付(会員サポート費50%OFF)にてお世話させて頂きます。

関大コース

会員サポート費 **50% OFF**

ブライダルコース ¥220,500▶¥189,000 etc.

エクセレントコース ¥378,000▶¥330,750 etc.

●ミドル・シニアの方々のプランにも特典がございます。

価格は登録料・会員サポート費・月会費(12回分)の税込総額です。



株式会社 **ブライダル**

Network 東京・横浜・湘南・浜松・豊橋・名古屋・岐阜・大阪

名古屋本社 〒460-0008 名古屋市中区栄3-7-13 コスモ栄ビル9F
東京本社 〒163-0528 東京都新宿区西新宿1-26-2 新宿野村ビル28F
大阪支社 〒530-0001 大阪市北区梅田1-8-17 大阪第一生命ビル10F



お問い合わせ (月曜定休) **0120-415-412**

ホームページ
携帯サイト

<http://www.bridal-vip.co.jp>
<http://www.bridal-vip.net/m/>

上のQRコードにて携帯サイトに簡単にアクセスできます。(一部対応しない機種がございます。)